

新機能ガイド



DTX Studio™ Lab 1.11
New information



Content

<ul style="list-style-type: none"> • Information 03 <ul style="list-style-type: none"> - DTX Studio Lab 主な変更点 03 - DTX Studio Lab digital workflow 04 - What's New 05 • DTX Studio™ Implantとのワークフロー強化 06 <ul style="list-style-type: none"> - Add LabDesign 07 • リクエストの機能拡張 13 <ul style="list-style-type: none"> - リクエスト検索 14 - リクエストのリンク機能 15 - 対合スキャンの再利用 17 - デザイン済データを診断スキャンとして再利用 18 • 機能の改善 19 • 上下顎の修復リクエスト 21 • インラボのサービスの拡大 27 <ul style="list-style-type: none"> - インラボワークフローの改善 28 - コラボレーションワークフロー拡張 (TempShellリクエスト) 30 - コラボレーションワークフロー拡張 (SurgicalTemplateリクエスト) 31 - スキャンロケータの改善 32 - Nobel Biocare 製品以外のデザインサポート (Crown on base) 33 - Nobel Biocare 製品以外のデザインサポート (Printing model) 34 • Printing Model Analog 35 	<ul style="list-style-type: none"> • エロスメッド社製品一覧 48 • Model Creator updates 51 • インプラント・ブリッジとセメント固定補綴装置の同時製作 57 <ul style="list-style-type: none"> - インプラントブリッジとセメント固定ブリッジの同時製作ワークフロー 58 - インプラントブリッジとセメント固定クラウン/ブリッジの2ステップ製作ワークフロー 68 • New Design module 80 <ul style="list-style-type: none"> - Provisional module 81 • Training materials DTX Studio™ Lab 92 • Contact support 96
--	--



How to video

- 関連するHow to videoを紹介しています。
- * DTX Studio™ Goユーザーマニュアルを参照ください



主な変更点:

- **DTX Studio™ワークフロー強化**
Add LabDesignの機能拡張 - DTX Studio™ Implant
- **Double Jaw Workflow**
上下顎デザインによる補綴設計の効率性強化
- **3rd パーティ・インプラントのサポート**
TempShell製作サポート
SurgicalTemplateの製作
Crown on Base
- **ModelCleator update**
Attachment機能の拡充
- **Elos MedTech Products**
IOS 製品の拡充
- **New Design Module**
Provisional module機能の追加

DTX Studio™ Lab 1.11 New information

Open design workflows for maximum business impact



input

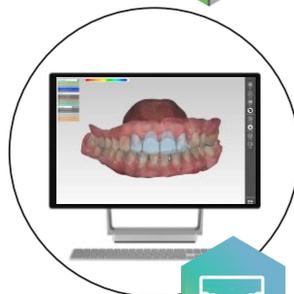
production

1. Visible to DTX Studio™ community



2. Accept intraoral scan files

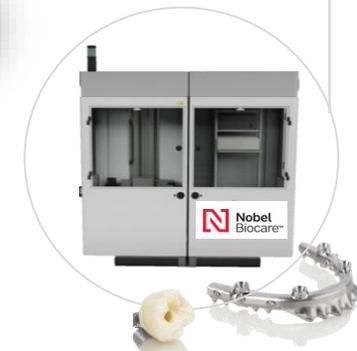
3. Accept desktop scans (LS 3 + 3rd Party)



5. Access NobelProcera® manufacturing



4. In-house production

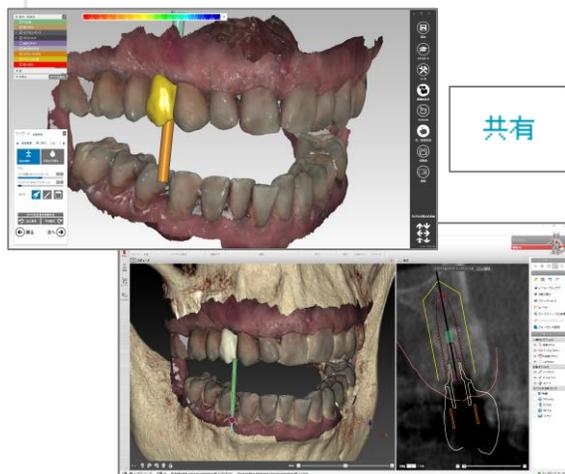


DTX Studio™ワークフロー強化

What's new in
DTX Studio™
Lab 1.11.4



Compared to
previous versions



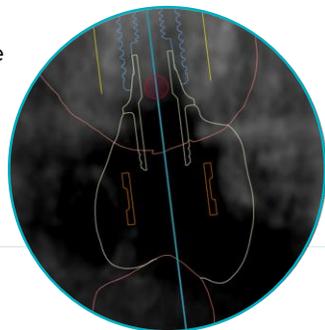
DTX Studio™ Implant :

DTX Studio™インプラントユーザーからのリクエストを受信し、最終的な修復設計を返信できます。

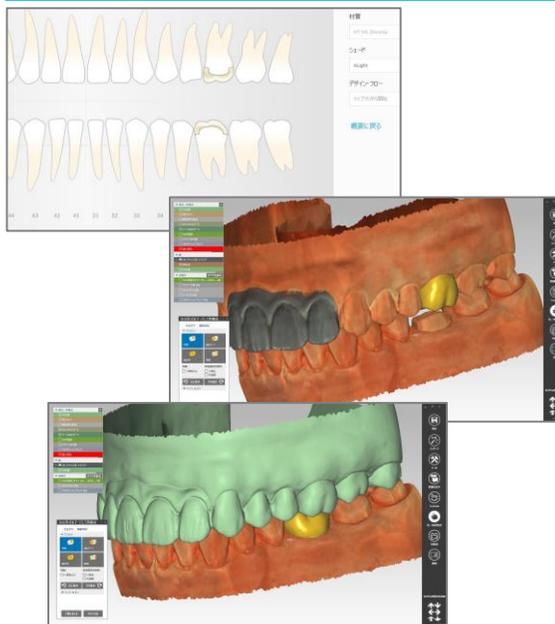
理想的な最終補綴をデザインすることにより、インプラント計画をサポートすることが可能です。

また、術前に最終補綴装置およびプリンティング・モデルのオーダーが可能となりました。

- Crown on base
- Abutment
- Implant crown



補綴設計の効率性強化



上下顎デザイン :

上下顎でデザインが可能となり、スキャンおよびデザイン効率向上しました。

先に製作したデザインデータを対顎にインポートし、一連のステップでデザイン可能となりました。

- Not supported for Bars
- Not supported for 2G Scanner

3rdパーティーのサポート拡張

設計情報ファイルのエクスポート

- ラボの生産効率を高めるように設計された設計情報をエクスポートできるようになりました



ラボサービスを拡大する

- DTX Studio™インプラントユーザーから、他社製インプラントのTempShell およびサージカルテンプレートのリクエストを受け入れて製作します。
- Elos MedTech CAD / CAM対応部品を使用し、他社製インプラントのインラボ修復物を設計および製造します*



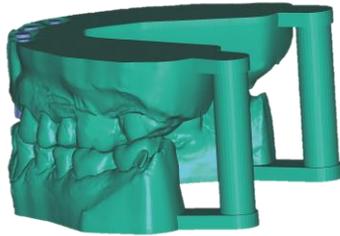


Model Creatorアップデート

What's new in
DTX Studio™
Lab 1.11.4



Compared to
previous versions



Model Creator :

アタッチメントが追加され、モデル設計が拡充されました。

- Die Modellmacher-フルアーチアタッチメント
- Die Modellmacher-ハーフアーチアタッチメント
- サポートピン



Elos MedTech

IOS ポジションロケター :

Elos MedTech Conical Connection用の複数歯スキャンロケターは、単独歯ユニットと複数歯ユニットの両方に使用できるようになりました

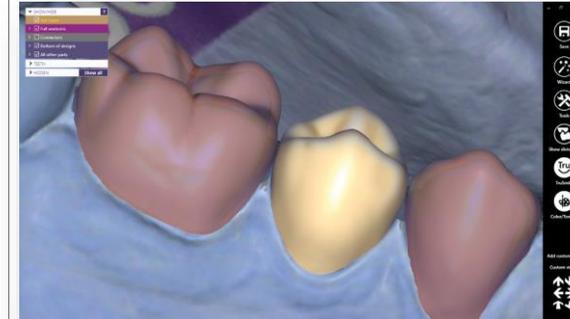


Printing Model analog :

Elos MedTech Model Analog から、Printing Model Analog に変更され、ラインナップが拡充されます。



新しいデザインモジュール



Provisional module :

新しい設計モジュールはオプションで使用できます。

- バーチャルで歯牙表面情報から、プロビジョナルクラウンを製作。
- インラボ製作のプロビジョナルクラウン&ブリッジの設計と製造ができます。
- 即日セメント固定のプロビジョナルが装着できます



DTX Studio™ Lab 1.11.4 What's new?





Tighter integration with DTX Studio™ Implant DTX Studio™ Implantとのワークフロー強化



DTX Studio™ Lab 1.11 New information

Open design workflows for maximum business impact



Tighter integration with DTX Studio™ Implant DTX Studio™ Implantとのワークフロー強化



How to video

DTX Studio™Go -トレーニングセッション(Lab)で閲覧可能

Video: Showing
Accept, Design and Share LabDesign request



Feature:

DTX Studio™ Implantからデザインリクエストを受信し、インプラント計画に基いた修復物設計が行なえます。補綴設計完了後、ファイルをDTX Studio™ Implantパートナーへ共有および、オーダーが可能です。

*Nobel Biocare インプラントシステム・インプラント・レベルのみデザイン可能です。

*Version 1.10ではリクエストデータのダウンロードが行えません。

最終補綴形態を考慮した インプラント治療計画サポート

Add LabDesign

The screenshot shows the DTX Studio Lab interface. On the left, a sidebar contains navigation options: Requests (highlighted with a red box and '1'), Cases, Orders, and Patients. The main area displays a list of requests under the heading 'DTX Studio™ Implant V3.5.3 - NobelBiocare'. The list includes three entries, with the first one having a red circle with '0' next to it. The details panel on the right shows 'LabDesign Request R12-112-455' with a 'START REQUEST' button highlighted by a red box and '2'. Below the details is a 3D dental model with a yellow highlight on one of the teeth, and various toolbars and panels for editing and viewing.

DTX Studio™ Implantからデザインリクエストを受信後、

- 1 【Request】 →
- 2 【START REQUEST】 からダウンロードデザインを行います。



Tighter integration with DTX Studio™ Implant DTX Studio™ Implantとのワークフロー強化



How to video

DTX Studio™Go -トレーニングセッション(Lab)で閲覧可能

Video: Showing
Accept, Design and Share LabDesign request



Feature:

DTX Studio™ Implantからデザインリクエストを受信し、インプラント計画に基き修復物の設計が行なえます。補綴設計完了後、ファイルをDTX Studio™ Implantパートナーへ共有および、オーダーが可能です。

*Nobel Biocare インプラントシステム・インプラント・レベルのみデザイン可能です。

*Version 1.10ではリクエストデータのダウンロードが行えません。

最終補綴形態を考慮した インプラント治療計画サポート

Add LabDesign

Lab Design V3.5.3 - NobelBiocare

Place your order
Order or export your designed products.

2 START

Created today at 16:45

Case design

VIEW EDIT SHARE 1

DTX Studio™ Implant

DTX Studio™ Labで補綴デザイン完了後、

- ① **【SHARE】** → DTX Studio Implantへデザインデータを戻します。
- ② **【START】** → オーダーを行います。

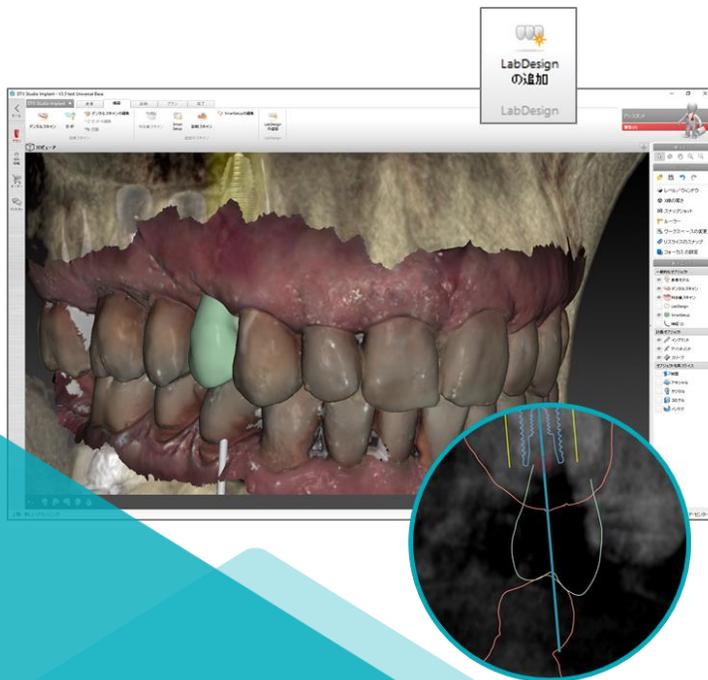
Tighter integration with DTX Studio™ Implant DTX Studio™ Implantとのワークフロー強化



How to video

DTX Studio™Go -トレーニングセッション(Lab)で閲覧可能

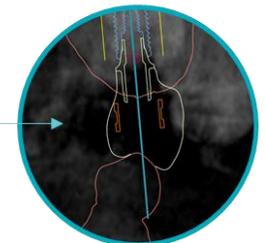
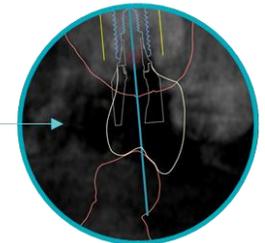
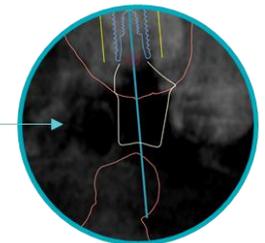
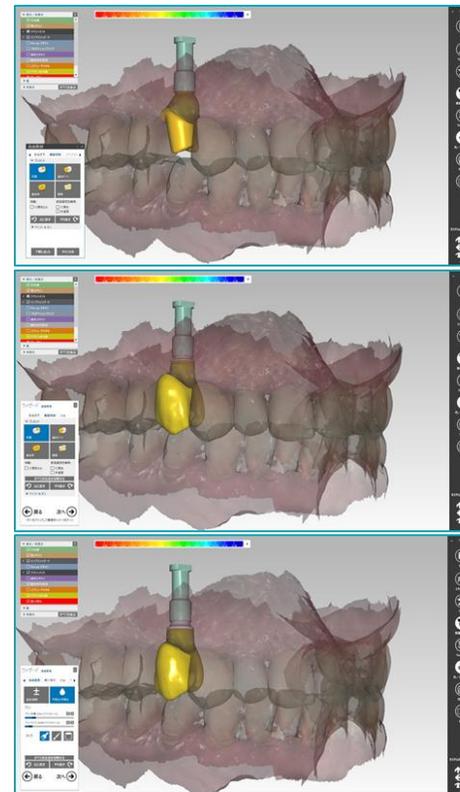
Video: Showing
Accept, Design and Share LabDesign request



Abutment

Implant Crown

Crown on base





Tighter integration with DTX Studio™ Implant
DTX Studio™ Implantとのワークフロー強化

LabDesignでできること

Nobel Biocare					
Platform	In-lab Production		NobelProcera Production		
	Crown on base	Bridge on base	Abutments, Implant Crowns incl ASC	Implant Bridges incl ASC	Implant Bars
Conical Connection	Yes	Yes	Yes	Yes	No
External Hex	Yes	Yes	Yes	Yes	No
Internal Tri-channel	Yes	Yes	Yes	Yes	No
On1	No	No	-	-	-
MUA	-	No	-	No	No



Tighter integration with DTX Studio™ Implant リクエストの機能拡張



DTX Studio™ Lab 1.11 New information

Open design workflows for maximum business impact



Tighter integration with DTX Studio™ Implant

リクエストの機能拡張 (1/2)



Feature:

DTX Studio Implantからのリクエストをフィルタリングでき、特定のリクエストを素早く検索する事が可能です。

リクエスト検索

The screenshot displays the DTX Studio Lab interface. On the left, a sidebar contains navigation icons for Requests, Cases, Orders, and Patients. The main area shows a search bar with the text 'Find a request' and a filter icon. Below the search bar, a list of 5 requests is displayed, all with red checkmarks. A red box highlights a 'SHOW' dropdown menu with the following options: All Requests, Scans, LabDesigns (checked), Restorations, TempShells, and Templates. The right panel shows the details for 'LabDesign Request R12-112-391', including 'Received on 02/06/2020' and 'Due date: 02/06/2020'. The 'Request details' tab is active, showing 'Items' (LabDesign, Tooth 14) and 'Notes' (Crown on base). A 'VIEW IN CASELIST' link is visible at the bottom of the details panel.



Tighter integration with DTX Studio™ Implant リクエストの機能拡張 (2/2)



Feature:

DTX Studio Implantからの新しいリクエストを既存の患者にリンクできます。

*Patient Nameが一致している必要があります。

リクエストのリンク機能

この症例を既存の患者に追加しますか?

この患者名は既に症例リストに存在します。症例を患者に追加しますか?

患者	歯科医	最終変更日
Abutment DTX Studio™ I...	NobelBiocare	04/06/2020 ✓

キャンセル 新規患者の作成 患者の関連付け

リクエストを患者にリンクした場合は、以前に行ったスキャンデータおよび、デザインデータが再利用できます。(同一患者名)

*(Reuse scans / スキャンの再利用の項を参照ください)

Tighter integration with DTX Studio™ Implant リクエストの機能拡張 (2/2)

リクエストのリンク機能

DTX Studio Lab

症例の検索

31件のリクエストが見つかりました。 ソート項目 期日 ↓

0	Lab Design V3.5.3 NobelBiocare Mineo	承認済み 残り 0 日
0	Lab Design V3.5.3 NobelBiocare Mineo	承認済み 残り 0 日
0	Lab Design V3.5.3 NobelBiocare Mineo	承認済み 残り 0 日
0	Lab Design V3.5.3 NobelBiocare Mineo	承認済み 残り 0 日

新規患者の作成

患者の関連付け



関連付け(リンク)されていない新規データ (1/1)



関連付け(リンク)されているデータ (1/3)

関連付け(リンク)されると、患者名の分母数が増加し、
関連付けられているファイル数が表示されます
*本症例では、3つのデータが関連付けされています

Reuse scans from a patient データの再利用



How to video

DTX Studio™Go –トレーニングセッション(Lab)で閲覧可能

Video: Showing
Reuse scans from existing patients

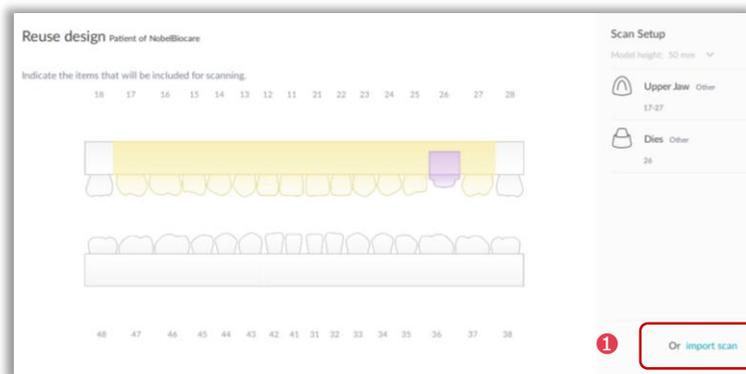


Feature:

DTX Studio Labで得た、以前のスキャンデータを既存のケースに追加します。

*Patient Nameが一致している必要があります。

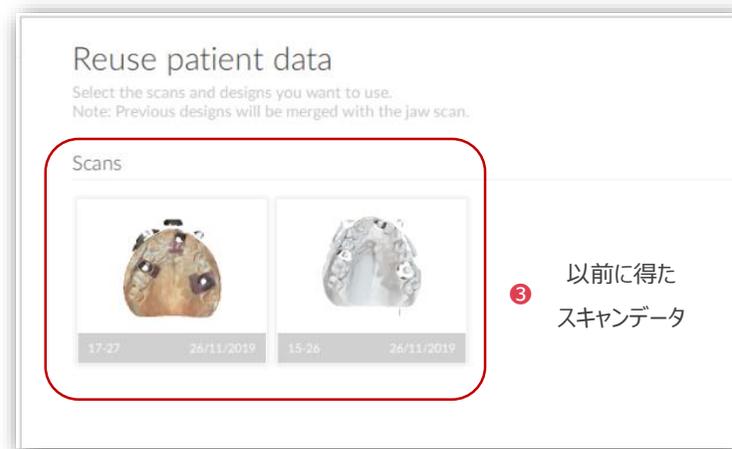
対合スキャンの再利用



例) 上顎を再スキャン(imp)する場合、
以前取得した下顎および咬合スキャンデータを再利用し、
上顎のスキャンデータと重ね合わせが可能です。

Edit Scanから①【import scan】→②【または、パシエントデータを再利用
します】→③スキャンデータの選択を行います。

*Patients nameが同一の場合に、ソフトウェアは前にスキャンおよびデザインしたデータを読み込みます。



Reuse design as diagnostic scan デザインデータの再利用



How to video

DTX Studio™Go -トレーニングセッション(Lab)で閲覧可能

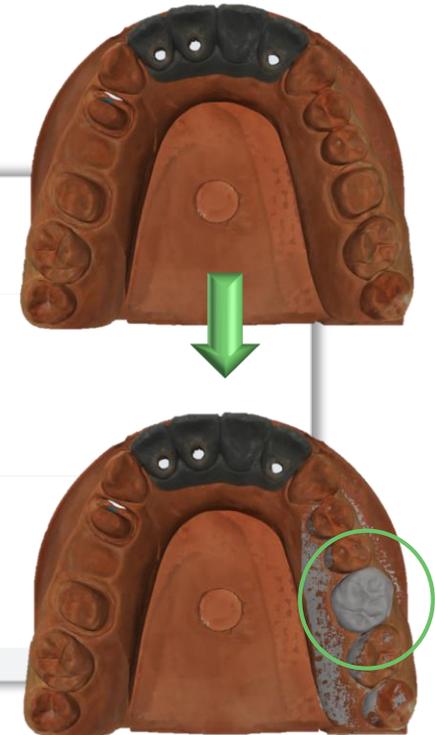
Video: Showing
Reuse Design as diagnostic



Feature:

DTX Studio Labで得た、以前のスキャンデータを既存のケースに診断項目として追加します。
*Patient Nameが一致している必要があります。

デザイン済データを 診断スキャンとして再利用



以前にCAD designした
Crownのデータ

以前デザインを行ったデータを診断として再利用し、最終修復物を新たにデザインします。

Edit Scanから①【import scan】→②【または、患者データを再利用します】
→③スキャンデータの選択を行います。



Improvements 機能の改善

DTX Studio™ Lab 1.11 New information

Open design workflows for maximum business impact

Improvements

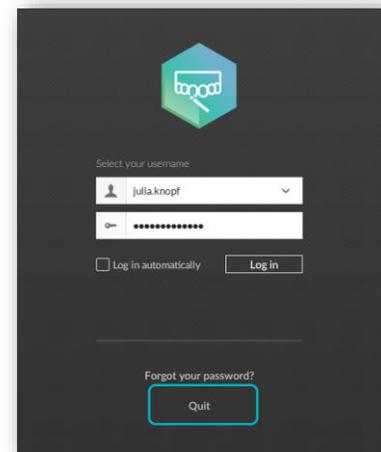


Feature:

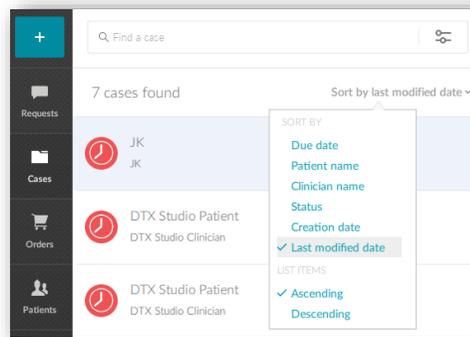
- 1 ログインページからソフトウェアの終了ができます。
- 2 ケースリストは「最終更新日」でソートできます。
- 3 リクエストIDで検索できます。

機能の改善

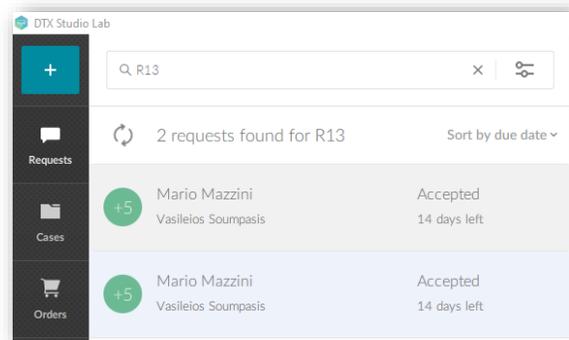
1



2



3





Restoration requests on both jaws 上下顎の修復リクエスト

Restoration requests on both jaws



How to video

DTX Studio™Go –トレーニングセッション(Lab)で閲覧可能

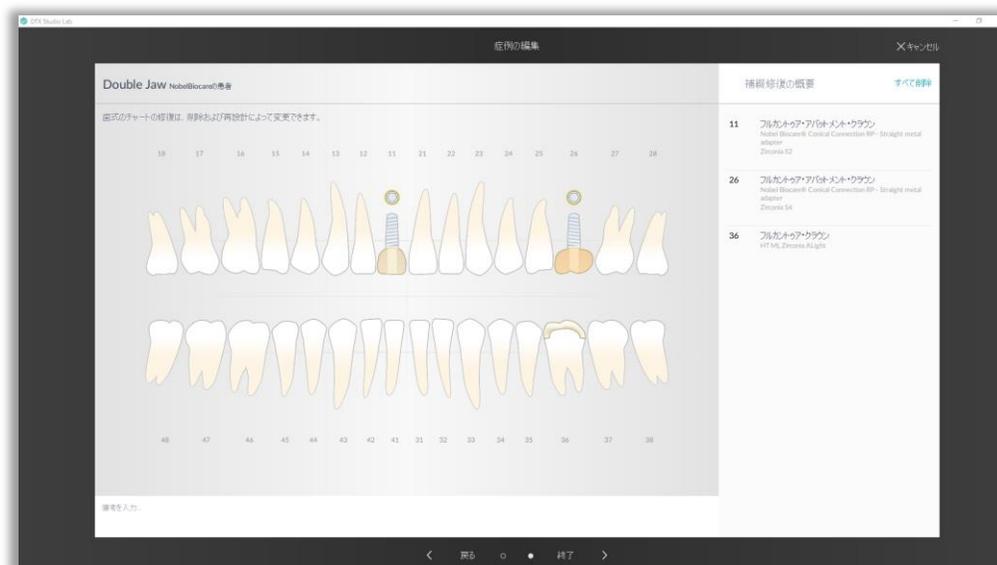
Video: Showing
Case Set-up and Scanning Restoration on both jaws (Part 1/2)
Case Set-up and Scanning Restoration on both jaws (Part 2/2)



Feature:

上下顎修復ケースのデザインワークフローの追加

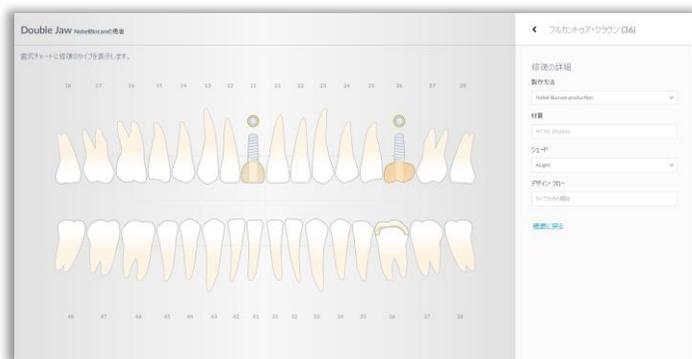
上下顎の修復リクエスト



上下顎のスキャンおよびデザインが一連のワークフローで製作可能となりました。



Restoration requests on both jaws 上下顎の修復ワークフロー



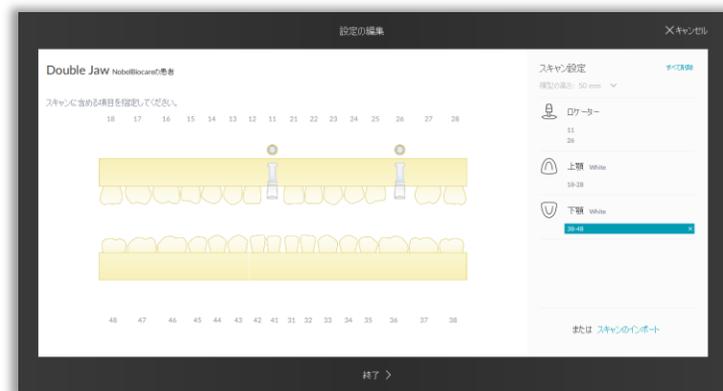
1. 上下顎に修復項目を設定しケースを作成します



2. 【開始】をクリックし、スキャンアプリケーションを起動します

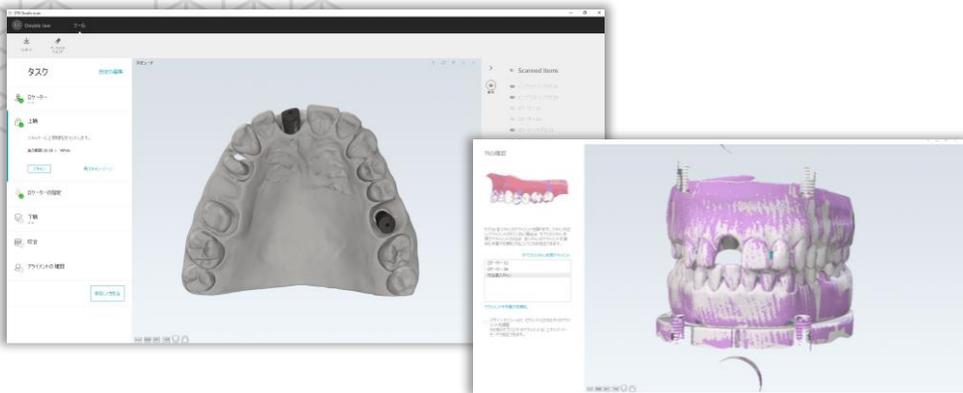


3. 【作業額を選択】ウィンドウが表示されます
最初に行う顎(上顎または下顎)を選択し、【OK】をクリックします

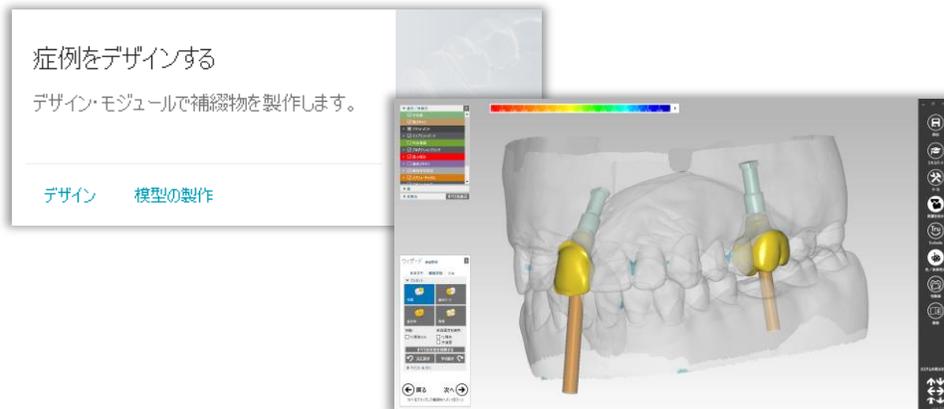


4. スキャンを定義します
(スキャンまたはSTLのインポート)

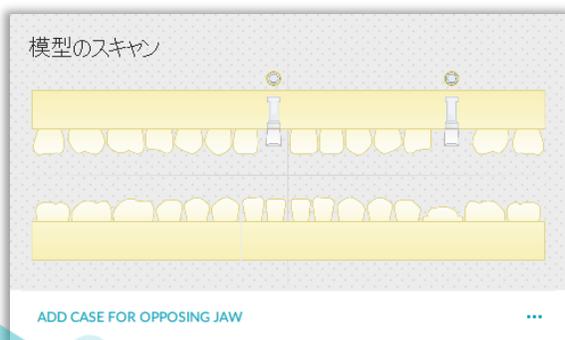
Restoration requests on both jaws 上下顎の修復ワークフロー



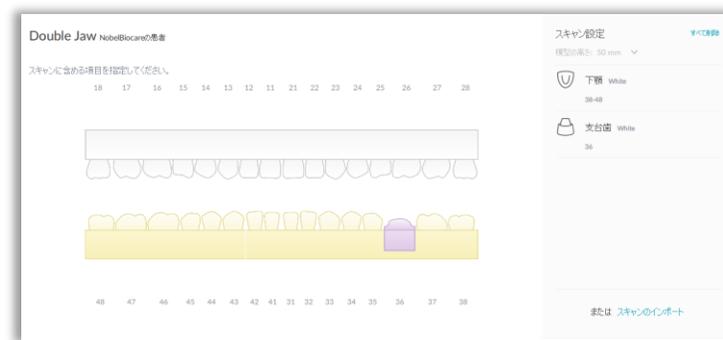
5. スキャンを実行します



6. デザインを完了します



7. 最初のデザインを終えた後【Add case for opposing jaw】を選択します



8. スキャンアプリケーションが自動的に開きます
スキャンを開始するか、【スキャンのインポート】をクリックします

Restoration requests on both jaws 上下顎の修復ワークフロー

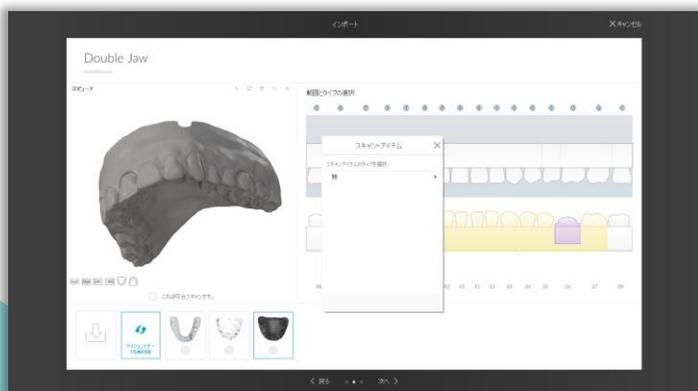


上顎スキャン時に下顎および咬合スキャンを行っているため、本項では上顎スキャン時に取得したデータを使用します。
*口腔内スキャンデータのインポートもしくは新たにスキャンする事も可能です。

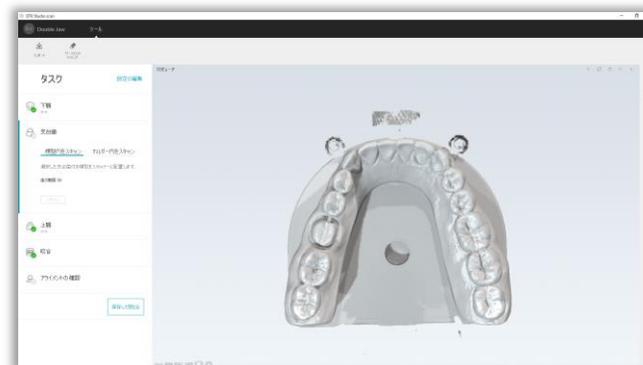
9. 以前にスキャンおよびデザインしたデータがある場合は
②【または、パシエントデータを再利用します】を選択します



10. 2番目のケースに使用するスキャンデータ選択します
最初のデザインを対合歯として選択し【追加】をクリックします



11. スキャンを定義し、足りないスキャン項目は新たにスキャンします



12. 足りない項目のスキャンを実行
*支台やロケーターなど

Restoration requests on both jaws 上下顎の修復ワークフロー



13. 関連付けされた新たなファイルが作成されます
同じ患者名の後に1/2の表示がされ、症例がリンクされます



14. 新しい症例ファイルの、デザインを完了します



15. デザイン完了後、それぞれの症例からオーダーを完了します
2つ症例データが作成されています。
それぞれの項目から製品オーダーを行います。



Please note:

- Not supported for Bars
- Not supported for 2G Scanner

Genion2スキャナーはサポートされていません
Implant Bar Over Dentureはサポートされていません



DTX Studio™ Lab 1.11 Expand in-lab offering



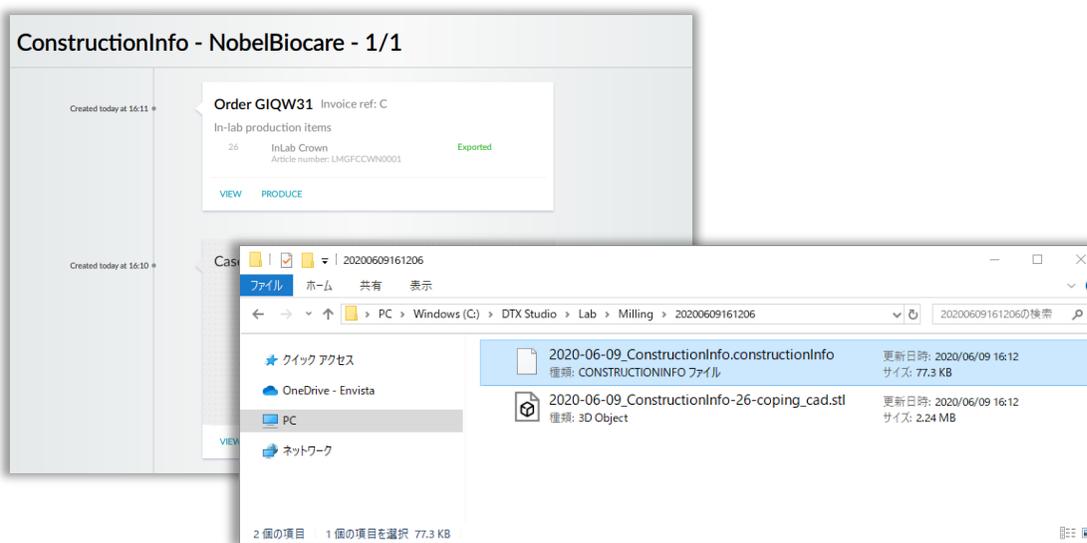
インラボのサービスの拡大

Improve in-lab production workflow



Feature:

CAM機へのインポートワークフローを容易にするため、ConstructionInfoファイルがエクスポート可能です。



インラボワークフローの改善

CAM機へインポートするファイルの設定作業を減少させます。(例：修復デザインの向きに関するファイル情報など)



Improve in-lab production workflow

ConstructionInfoファイル

Supported CAM software

CAM SW	CAMソフトウェアとの互換性	検証済	Comments
Dental Softworks	Yes	Yes	
Exocad CAM-Software	Yes	Yes	
FOLLOW-ME-HyperDENT	Yes	Yes	CAM SWは修復物の位置をブロック内で自動的に調整します。(高さと角度)
Mayka CAM	Yes	No	
SUM3D	Yes	Yes	CAM SWで角度と位置を手動で調整する必要がある場合があります。
VHF CAM	Yes	No	
WorkNC	Yes	Yes	CAM SWで角度付け/位置合わせの手動調整が必要な場合があります。
Zirkonzahn CAM Software	Yes	Yes	Close system - Import .STL file ユーザーは手動でマージラインを調整する必要があります。
Ceramill mind	Yes	Yes	

* Information provided by exocad

インラボワークフローの改善

TempShell requests on Non-Nobel Biocare systems & generic implants



Feature:

3rd パーティ・インプラント計画時におけるTempShellの設計および製造が可能となりました。
(e.g. Straumann®, Dentsply® etc.) & generic implants.



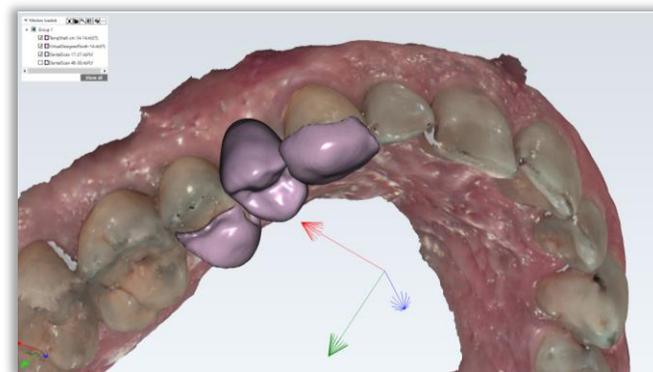
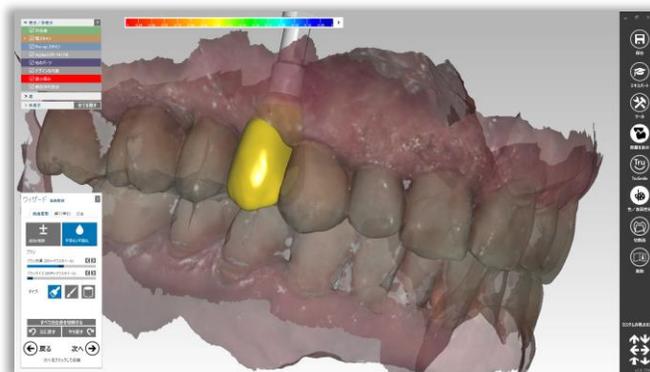
How to video

DTX Studio™Go -トレーニングセッション(Lab)で閲覧可能

Video: Showing
Accept TempShell Request Design and Produce



コラボレーションワークフロー拡張 TempShellリクエスト



DTX Studio™ Implantユーザーとのコラボレーション



Surgical template on Non-Nobel Biocare systems & generic implants



How to video

DTX Studio™Go -トレーニングセッション(Lab)で閲覧可能

Video: Showing
Accept Template Request and Edit

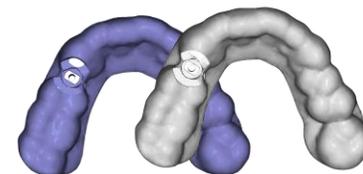


Feature:

3rdパーティー・インプラント計画時におけるSurgicalTemplateの設計および製造が可能となりました。

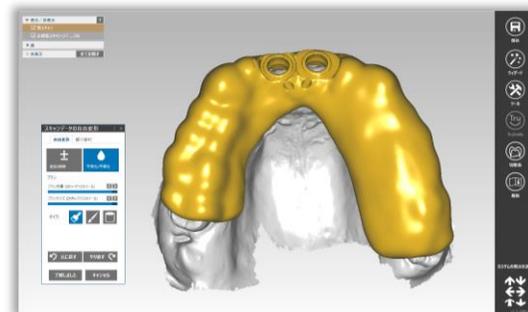
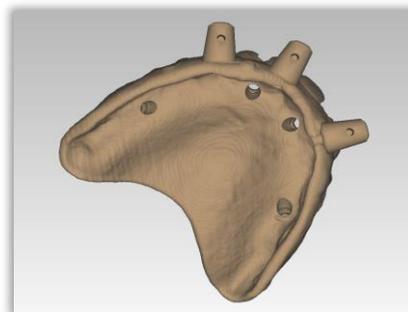
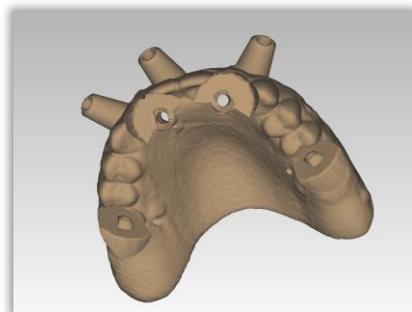
(e.g. Straumann®, Dentsply® etc.)

* generic implant は、Surgical templateの設計はできません。



Pilot
Centralized & in-house

コラボレーションワークフロー拡張 SurgicalTemplateリクエスト



DTX Studio™ Implantユーザーとのコラボレーション



Scan locator update



Feature:

Elos MedTech Conical Connection用の複数歯スキャンロケータは、単独歯と複数歯の両方に使用できるようになりました。



ELOS
MEDTECH



複数歯用はバッド・ジョイントのためご使用には注意が必要です

スキャンロケータの改善





Support for Non-Nobel Biocare platforms (1/2)

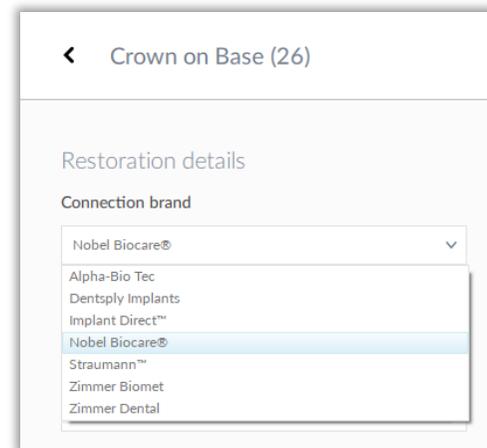


Feature:

Elos Medtech CAD / CAM対応チタンベースを使用し、3rd パーティーインプラント（Straumann®、Dentsply®、ZimmerBiomet®、Camlog®など）のクラウンおよびブリッジ修復のデザインが可能になりました。



インラボワークフローの改善



Attention:

他社製のIOS ポジションロケータおよび、チタンベース・アバットメントはノーベルバイオケアでは取扱いしておりません。
Elos Medtech 社へお問い合わせください。



Support for Non-Nobel Biocare platforms (2/2)



Feature:

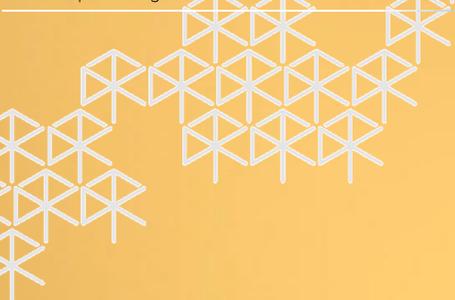
Elos Medtech PMA IOアナログ*を使用し、3rd パーティーインプラント（Straumann®、Dentsply®、ZimmerBiomet®、Camlog®など）のIOSモデルを設計および製作できます。



インラボワークフローの改善

Attention:

他社製のIOS ポジションロケータおよび、チタンベース・アバットメントはノーベルバイオケアでは取扱いしておりません。Elos Medtech 社へお問い合わせください。



ELOS >>
MEDTECH



Printing Model Analog



Printing Model Analog

DTX Studio™ Lab Version 1.11.4では、ライブラリ収録されているプリンティング・モデル用のアナログ・ファイルが変更されました。

プリンティング・モデル・アナログを使用します。

(一部製品を除く)

インプラント製品により、旧タイプと新タイプの適応が異なりますのでご注意ください。

旧タイプ : Model Analog or IOS Implant Replica

新タイプ : Printing Model Analog

また、装着用のインスツルメントも使用するソフトウェアバージョンおよび、アナログにより異なります。



専用インスツルメント

デスクトップ3Dプリンター
用につくられた製品

カッティングウェッジによって
モデル内のPMAが正しく装着される

3か所のロック部によって
正しい位置で確実に装着

全てのノーベルバイオケア
インプラントシステムのコネクションとマルチユニットアバットメントに対応

インサーションピンと
スクリー用ホール



DTX Studio™ Lab 1.11 New information

Open design workflows for maximum business impact

DTX Studio™ Lab アナログ・ファイル



Supported version 1.10



**Model Analog (MA)
IOS Implant Replica**

Supported version 1.11



**Printing Model
Analog (PMA)**

*以下製品は旧タイプ (MA)を使用

- On1
- Tri-Channel 6.0
- Conical connection 3.0



ELOS社のマークが付いている製品は、
ノーベルバイオケア・ジャパンでは販売していません

External Hex



NP

RP

WP



MA-BRA35-1

MA-BRA41-1

MA-BRA51-1

Internal Tri-Channel



NP

RP

WP

6.0



MA-BRA35-1
4,000JPY

MA-BRA43-1
4,000JPY

MA-BRA50-1
4,000JPY

MA-BRA60-1
4,000JPY



ELOS社のマークが付いている製品は、
ノーベルバイオケア・ジャパンでは販売していません

Internal Conical Connection



3.0

NP

RP

WP



38188
4,000JPY

38189
4,000JPY

38190
4,000JPY

38191
4,000JPY

Multi-Unit Abutment



NP/RP

WP



MA-MUA45-1

MA-MUA60-1



DTX Studio™ Lab 1.11 New information

Open design workflows for maximum business impact

DTX Studio™ Lab Version 1.10 Model Analog & IOS Implant Replica



ELOS社のマークが付いている製品は、
ノーベルバイオケア・ジャパンでは販売していません

ON-1



NP

RP

WP



38740
4,000JPY

38741
4,000JPY

38742
4,000JPY

Insertion tools



38200

• CC / 3.0



38201

• CC / NP
• ON1 / NP
• ON1 / RP
• ON1 / WP



38203

• CC / RP



38204

• CC / WP



AT-14-1

• MUA / NP-RP



AT-16-1

• Ext / NP



AT-18-1

• Tri / NP
• MUA / WP



AT-20-1

• Ext / RP
• Tri / RP
• Tri / WP
• Tri / 6.0



AT-25-1

• Ext / WP



©Nobel Biocare Japan K.K. All rights reserved.



DTX Studio™ Lab Version 1.11 Printing Model Analog



ELOS社のマークが付いている製品は、
ノーベルバイオケア・ジャパンでは販売していません

External Hex



NP

RP

WP



PMA-BRA35-1
4,000JPY

PMA-BRA41-1
4,000JPY

PMA-BRA51-1
4,000JPY

Internal Tri-Channel



NP

RP

WP

6.0



PMA-NBR35-1
4,000JPY

PMA-NBR43-1
4,000JPY

PMA-NBR43-1
4,000JPY

MA-BRA60-1
4,000JPY

*旧タイプ使用
Model Analog

DTX Studio™ Lab Version 1.11
Printing Model Analog

Internal Conical Connection



3.0

NP

RP

WP



38188
4,000JPY

PMA-NBA35-1
4,000JPY

PMA-NBA43-1
4,000JPY

PMA-NBA60-1
4,000JPY

*旧タイプ使用
IOS Implant Replica

Multi-Unit Abutment



NP/RP

WP



PMA-MUA45-1
4,000JPY

PMA-MUA60-1
4,000JPY

DTX Studio™ Lab Version 1.11 Printing Model Analog

ON-1



NP

RP

WP



38740
4,000JPY

38741
4,000JPY

38742
4,000JPY

■ On1製品に変更はありません

Insertion tools



38200



38201



AT-20-1

■ 適応プラットフォーム

・ CC / 3.0

・ ON1 / NP
・ ON1 / RP
・ ON1 / WP

・ Tri / 6.0



PMA-AIT-1
プライヤー



PMA-AIP-2
インサージョンピン



PMA-AIS-5
スクリュー

■ 適応プラットフォーム (共通)

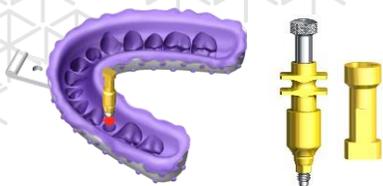
・ Ext / NP
・ Ext / RP
・ Ext / WP

・ Tri / NP
・ Tri / RP
・ Tri / WP

・ CC / NP
・ CC / RP
・ CC / WP

・ MUA / NP-RP
・ MUA / WP

Conventional Workflow

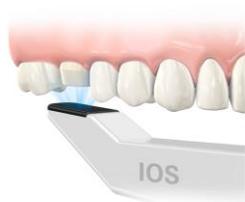


Impression coping
Replica



Implant gypsum model

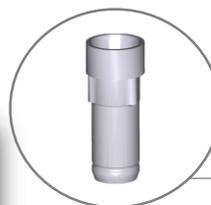
Digital Workflow



IOS Position Locator



DTX Studio™ Lab Software



Library file

Version 1.10

IOS Implant Replica
Model Analog



Version 1.11

Printing Model Analog
(* ON1 * Tri 6.0 * CC 3.0を除く)





3Dプリンター専用モデルアナログ



インサクションツール：
エロスメッド プリンティングモデルアナログ プライヤー
エロスメッド プリンティングモデルアナログ インサクションピン
エロスメッド プリンティングモデルアナログ インサクションスクリュー

Elos Medtech社のデスクトップ型3D
プリンティングモデルアナログ・コンセプト。

この新しいアナログは、主要なインプラントプラットフォームで利用することができ、インプラントメーカーに応じてカラーコーディングされています。

エロスメッド IOS プリンティングモデルアナログは手順に沿って正しい位置への確実な装着を可能にし、プレスフィットによりモデルソケットの中央に容易に装着できます。必要に応じて、オプションの専用スクリューを使用して更に確実に固定することも可能です。



1. プリンティングモデル、プリンティングモデルアナログ、プライヤー、インサクションピン、およびインサクションスクリューを準備します。



2. まずはインサクションピンを使用します。



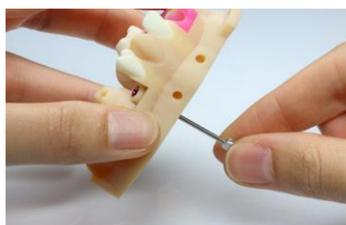
3. インサクションピンをプリンティングモデルの下部から挿入し、プリンティングモデルアナログの底部にネジ込みます。



4. プリンティングモデルアナログの底部のスクリーホールとインサクションピンは共用で、インプラントプラットフォームに関係なく同じ直径です。



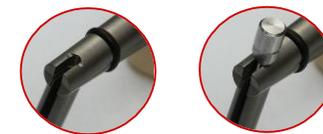
5. 取り付けたら、プリンティングモデルアナログをモデルのソケットにゆっくり引き入れます。



6. モデルのソケットに入るまでプリンティングモデルアナログを徐々に右に回転させます。これによりプリンティングモデルアナログが模型のソケットに正しく入ったことが確認できます。



7. プライヤー上部のスロットにインサクションピンが収まるようにプライヤーを設置します。



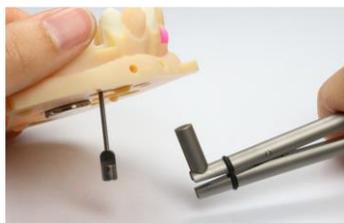
8. 左の画像はインサクションピンを正確な位置に挿入するためのプライヤーの溝で、右の画像はプライヤーに正しく挿入されたインサクションピンです。



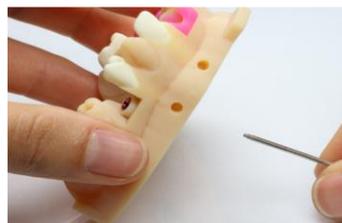
3Dプリンター専用モデルアナログ



9. プライヤーをゆっくり握るとプリンティングモデルアナログはモデルソケットの中の正しい位置に引き寄せられます。



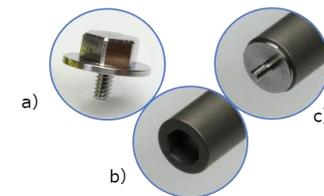
10. プライヤーをインサージョンピンから外します。



11. インサージョンピンをプリンティングモデルアナログから外します。



12. 必要に応じてインサージョンスクリューをモデル底部からプリンティングモデルアナログに装着して固定します。



13.

(a) インサージョンスクリュー
(b) プライヤーの後ろにあるソケットレンチ
(c) インサージョンスクリューが装着されたプライヤー



14. インサージョンスクリューをプライヤーのソケットレンチに取り付けます。



15. ソケットレンチにはマグネット機能があり、インサージョンスクリューを所定の位置に確実に固定します。



16. プライヤーを使ってインサージョンスクリューをプリンティングモデルアナログに装着します。



17. スクリューが完全に締まるまでプライヤーを時計回りに回します。



18. プライヤーをインサージョンスクリューから外して装着完了です。プリンティングモデルアナログは完全に模型内に設置されています。



DTX Studio™ Lab 1.11 New information

Open design workflows for maximum business impact



DTX Studio™ Lab アナログ・ファイル

	DTX Studio ラボ 1.10	DTX Studio ラボ 1.11
ノーベル IOS ポジショニングロケータ (スキャンボディ) ・ CC ・ エクスターナル ・ トライチャネル ・ MUA	✓	✓
エロスメッド モデルアナログ ・ エクスターナル ・ トライチャネル ・ MUA	✓	X
エロスメッド プリンティングモデルアナログ ・ エクスターナル ・ トライチャネル (6.0mmはMAを使用) ・ MUA	X	✓
ノーベル IOSインプラントレプリカ CC	✓	X
エロスメッド プリンティングモデルアナログ CC (NobelActive3.0はIOS Implant Replicaを使用)	X	✓





エロスメッド製品 – 製品一覧 & 価格【V1.10】

注意：製品番号に**製品は、単歯用（アバットメント）のみであり、複数歯用（インプラントブリッジ）にはご使用できませんのでご注意ください。（複数歯用＝スクルー固定式インプラントブリッジ）

インプラント/アバットメント システム (コネクション)	プラットフォーム / キット	ポジションロケータ (スキャンボディ)	価格 (JPY)	IOS アナログ	価格 (JPY)	IOS アナログ ツール	価格 (JPY)
コニカルコネクション (CC)	Kit (単)	IO 2B SA KIT **	90,000				
	3.0 (単)	IO 2B-D SA **	10,000	38188	4,000	38200	3,900
	NP (単)	IO 2B-A SA **		38189		38201	
	RP (単)	IO 2B-B SA **		38190		38203	
	WP (単)	IO 2B-C SA **		38191		38204	
	KIT (複)	IO 2B KIT	90,000				
	NP (複)	IO 2B-A	10,000	38189	4,000	38201	3,900
	RP (複)	IO 2B-B		38190		38203	
WP (複)	IO 2B-C	38191		38204			
ブローネマルク (External Hex)	Kit	IO 6A KIT	70,000				
	NP	IO 6A-A	10,000		4,000		
	RP	IO 6A-B					
	WP	IO 6A-C					
リプレイス (Tri-Channel)	Kit	IO 2A KIT	90,000				
	NP	IO 2A-A	10,000	MA-NBR35-1	4,000	AT-18-1	3,900
	RP	IO 2A-B		MA-NBR43-1		AT-20-1	
	WP	IO 2A-C		MA-NBR50-1			
	6.0	IO 2A-D		MA-NBR60-1			
マルチユニット	KIT	IO 2C KIT	50,000				
	NP/RP	IO 2C-A	10,000		4,000		
	WP	IO 2C-B					
On1	NP	38734/38735	9,000	38740	4,000	38201	3,900
	RP	38736/38737		38741			
	WP	38738/38739		38742			

ドライバー Short	25mm	C13485	10,000
ドライバー Long	92mm	C13048	



エロスメッド製品 – 製品一覧 & 価格【V1.11】

注意：製品番号に**製品は、単歯用（アバットメント）のみであり、複数歯用（インプラントブリッジ）にはご使用できませんのでご注意ください。（複数歯用＝スクルー固定式インプラントブリッジ）

インプラント/アバットメント システム (コネクション)	プラットフォーム / キット	ポジションロケータ (スキャンボディ)	価格 (JPY)	IOS アナログ	価格 (JPY)	IOS アナログ ツール	価格 (JPY)
コニカルコネクション (CC)	Kit (単)	IO 2B SA KIT **	90,000				
	3.0 (単)	IO 2B-D SA **	10,000	38188	4,000	38200	19,000 7,000 6,000
	NP (単)	IO 2B-A SA **		PMA-NBA35-1			
	RP (単)	IO 2B-B SA **		PMA-NBA43-1			
	WP (単)	IO 2B-C SA **		PMA-NBA60-1			
	KIT (複)	IO 2B KIT	90,000				
	NP (複)	IO 2B-A	10,000	PMA-NBA35-1	4,000	PMA-AIT-1 PMA-AIP-2 PMA-AIS-5	19,000 7,000 6,000
	RP (複)	IO 2B-B		PMA-NBA43-1			
	WP (複)	IO 2B-C		PMA-NBA60-1			
ブローネマルク (External Hex)	Kit	IO 6A KIT	70,000				
	NP	IO 6A-A	10,000	PMA-BRA35-1	4,000	PMA-AIT-1 PMA-AIP-2 PMA-AIS-5	19,000 7,000 6,000
	RP	IO 6A-B		PMA-BRA41-1			
	WP	IO 6A-C		PMA-BRA51-1			
リプレイス (Tri-Channel)	Kit	IO 2A KIT	90,000				
	NP	IO 2A-A	10,000	PMA-NBR35-1	4,000	PMA-AIT-1 PMA-AIP-2 PMA-AIS-5	19,000 7,000 6,000
	RP	IO 2A-B		PMA-NBR43-1			
	WP	IO 2A-C		PMA-NBR50-1			
	6.0	IO 2A-D		MA-NBR60-1			
マルチユニット	KIT	IO 2C KIT	50,000				
	NP/RP	IO 2C-A	10,000	PMA-MUA45-1	4,000	PMA-AIT-1 PMA-AIP-2 PMA-AIS-5	19,000 7,000 6,000
	WP	IO 2C-B		PMA-MUA60-1			
On1	NP	38734/38735	9,000	38740	4,000	38201	3,900
	RP	38736/38737		38741			
	WP	38738/38739		38742			

ドライバー Short	25mm	C13485	10,000
ドライバー Long	92mm	C13048	



追加製品 インサクションツール（全サイズ共通）

品番	製品名	価格(円)
PMA-AIT-1	IDスレット プリンティングモデルアナログ プライヤー	19,000
PMA-AIP-2	IDスレット プリンティングモデルアナログ インサクションピン	7,000
PMA-AIS-5	IDスレット プリンティングモデルアナログ インサクションスクリュー	6,000

- プリンティングモデルアナログ（PMA）でモデル/模型を製作する場合に必要なツールです
 ※インサクションスクリューはオプションです。
 装着したPMAをより確実に固定したい時に用います



PMA-AIT-1
 プライヤー
 ※必須



PMA-AIP-2
 インサクションピン
 ※必須



PMA-AIS-5
 スクリュー
 ※オプション



Model Creator updates プリンティング・モデル機能の拡張



Model Creator updates



Feature:

咬合アタッチメントが追加され、咬合モデル設計が拡充されました。

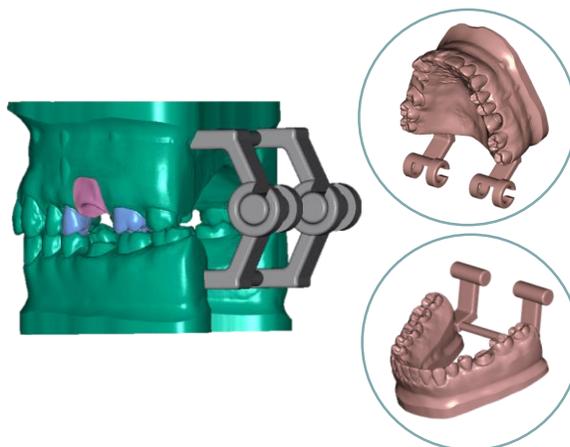
- Die Modellmacher - フルアーチアタッチメント
- Die Modellmacher - ハーフアーチアタッチメント
- サポートピン

Die Modellmacher - フルアーチアタッチメント

Support Pins – サポートピン

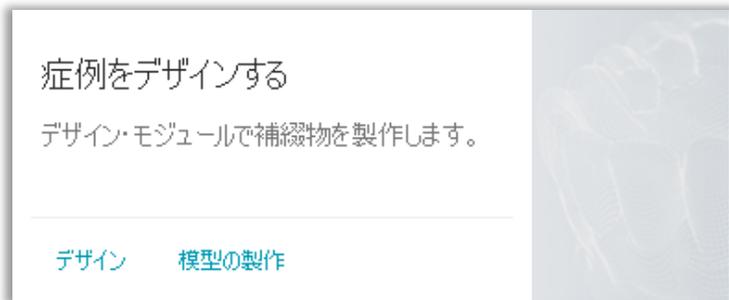
プリンティングモデルの機能拡張

Die Modellmacher
Support Pins

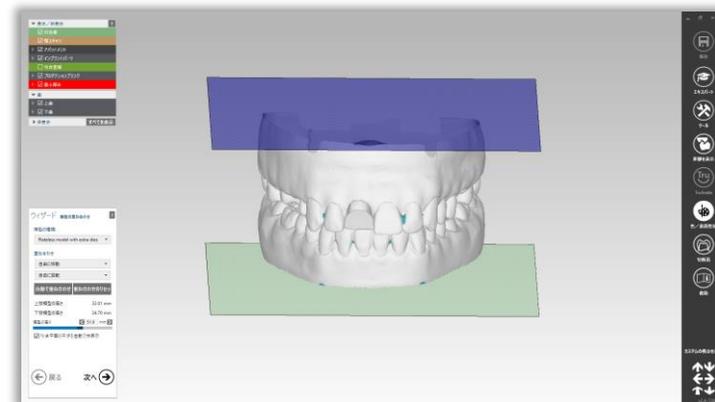


【 Die Modellmacher – ハーフアーチアタッチメント 】は片顎用のアタッチメントです

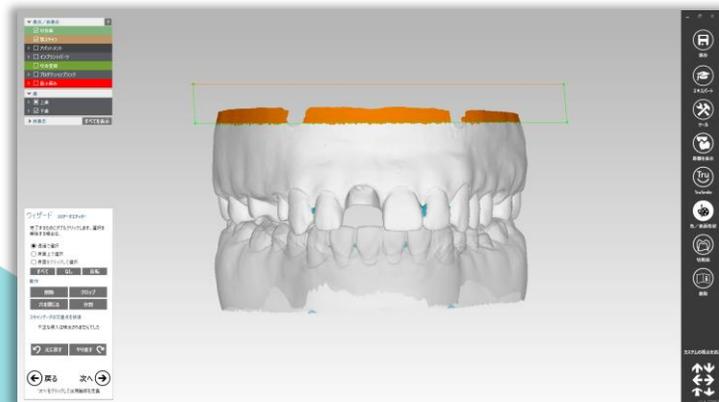
Model Creator updates プリンティングモデル - ワークフロー (Implant Analog Model)



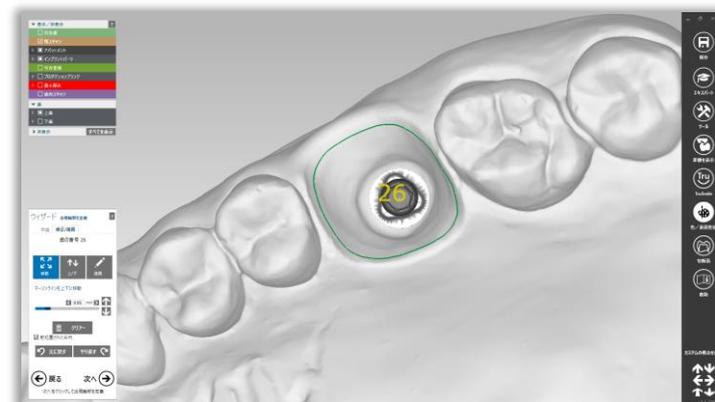
1. 上下顎に修復項目を設定しケースを作成します



2. 【Plateless model with extra dies】を選択し、模型高径を設定します



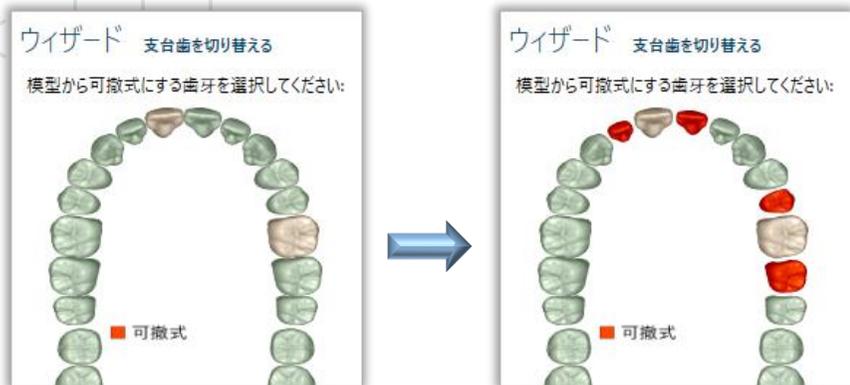
3. メッシュの編集で余分なデータの削除および穴埋めを行います



4. マージンを定義します

Model Creator updates

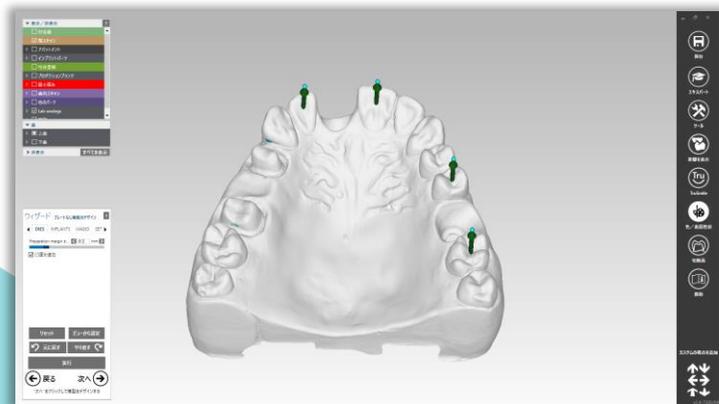
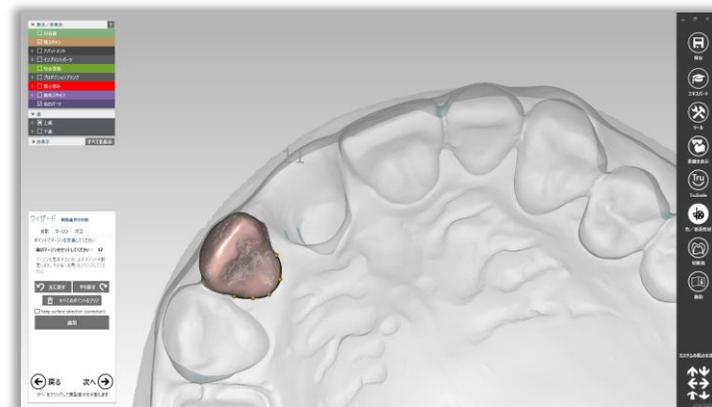
プリンティングモデル - ワークフロー (Implant Analog Model)



5. 可撤させる歯牙を選択します



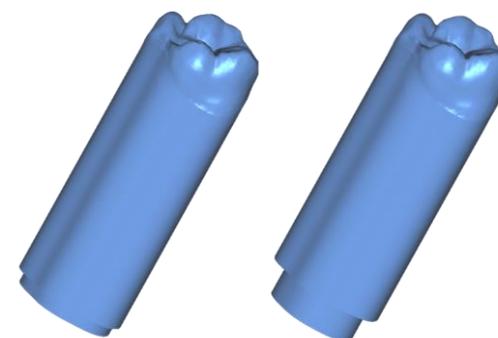
6. 可撤する歯牙をクリックします



7. 可撤方向を決定します

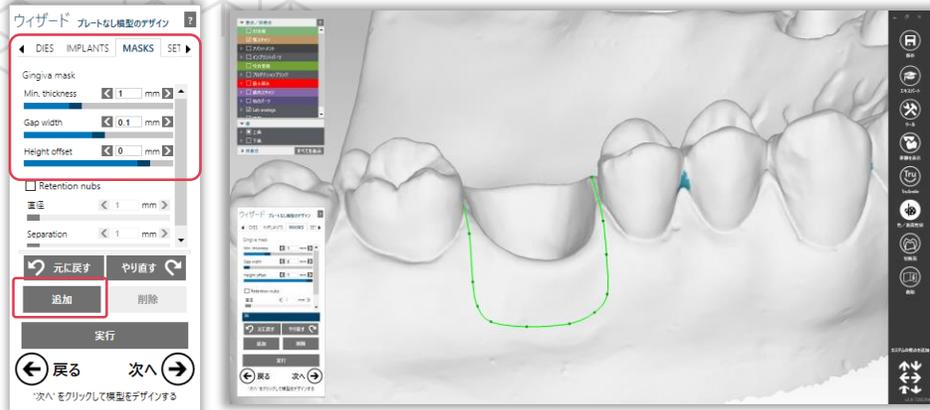


8. 可撤部の設定を行ないます

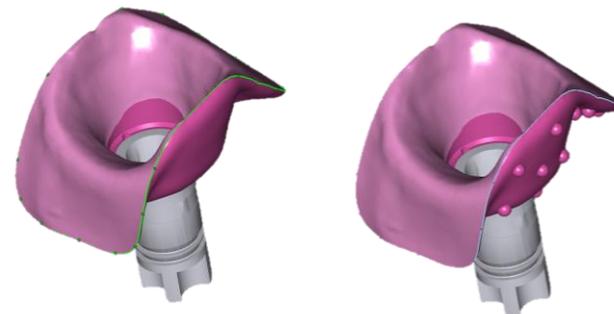


Model Creator updates

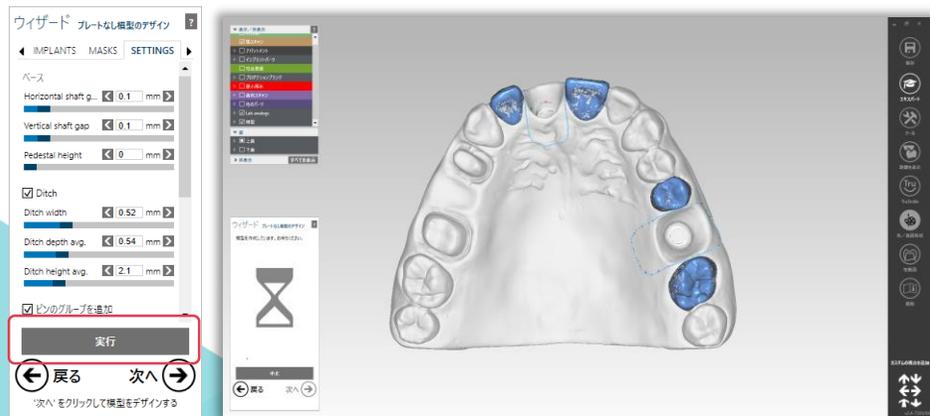
プリンティングモデル - ワークフロー (Implant Analog Model)



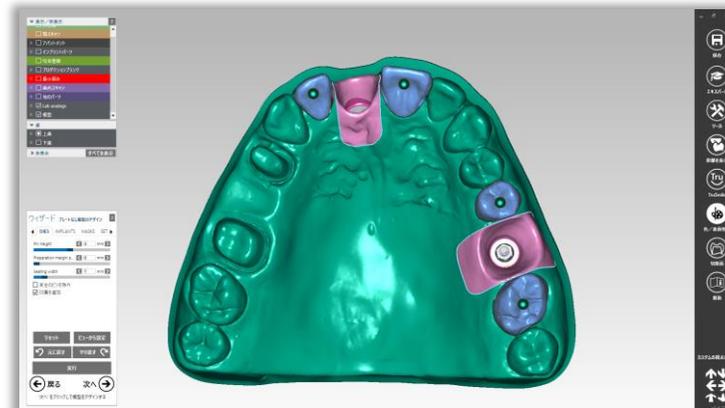
9. 【MASKS】→【追加】から歯肉ラインを設定します



10. 歯肉部内面のリテンション・ノブの設定を行ないます

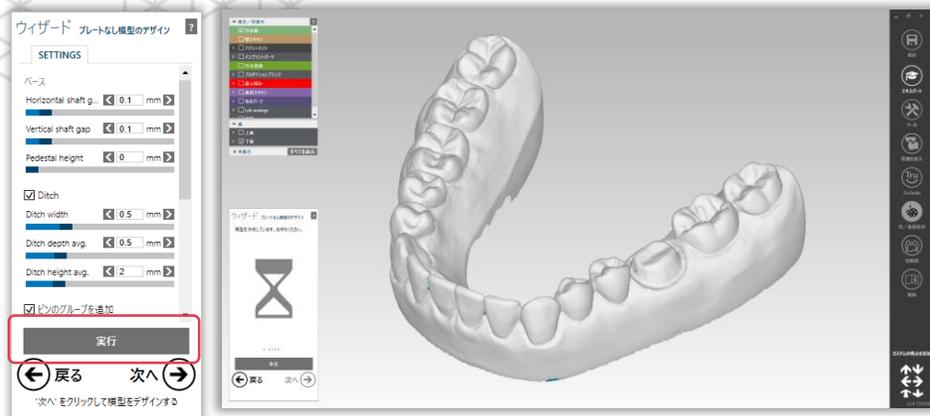


11. 必要に応じ【SETTINGS】を設定し、【実行】をクリックします

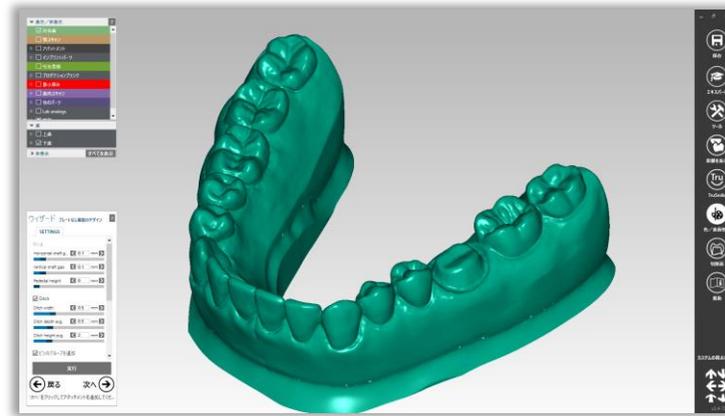


12. モデルのデザイン完了

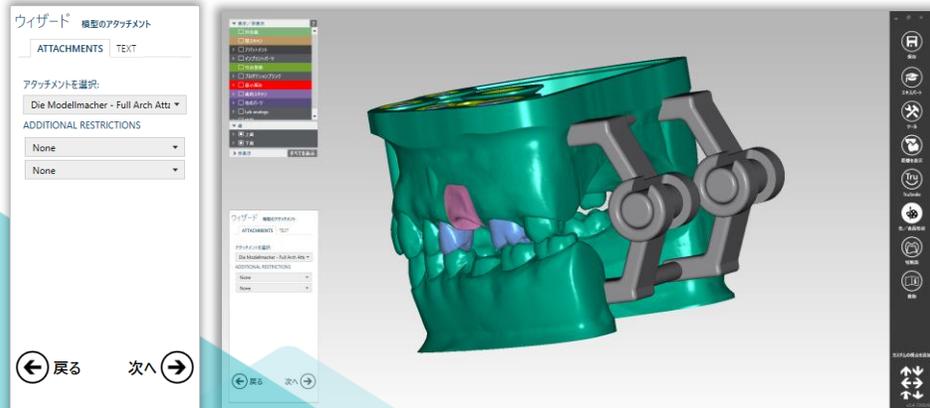
Model Creator updates プリンティングモデル - ワークフロー (Implant Analog Model)



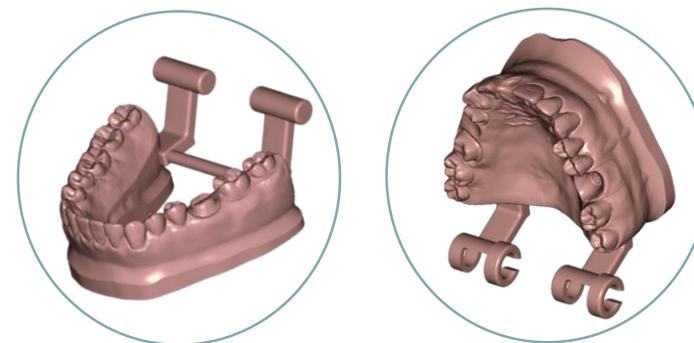
13. 対合を設定し、【実行】します



14. 対合モデルのデザイン完了



15. 必要に応じ【ATTACHMENTS】・【TEXT】を設定し、【次へ】をクリックします
(本項では、Die Modellmacher - Full arch Attachmentを選択しています)



16. モデルのデザイン完了。
オーダーを行い、ファイルをエクスポートします



Implant Bridge with thimble design

インプラント・ブリッジと
セメント固定補綴装置の同時製作



Implant Bridge with thimble design



How to video

DTX Studio™Go -トレーニングセッション(Lab)で閲覧可能

Video: Showing
Thimble-Superstructure Design Workflow

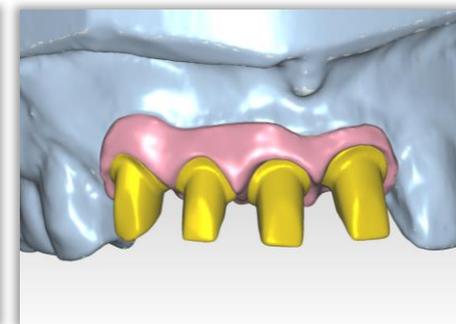
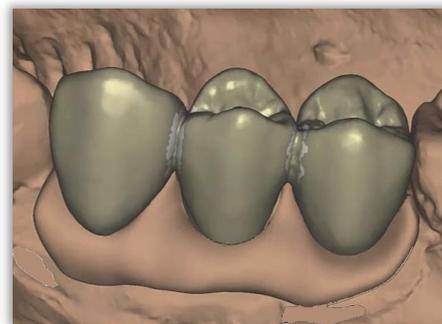
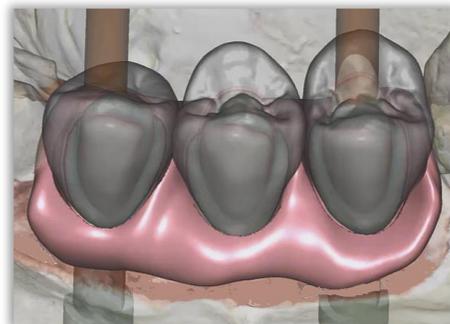


Feature:

支台型フレーム(Thimble design)とセメントクラウンおよびブリッジを備えたインプラントブリッジ設計。
インプラントブリッジのフレームワークとクラウン・ブリッジは一連のワークフローでデザインが可能です。

インプラント・ブリッジと セメント固定補綴装置の同時製作

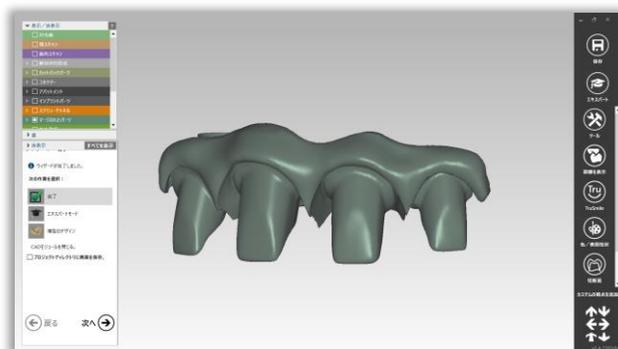
Virtual gingiva with thimble design



Cemented Crown/Bridge fixed implant bridge framework

Implant Bridge with thimble design

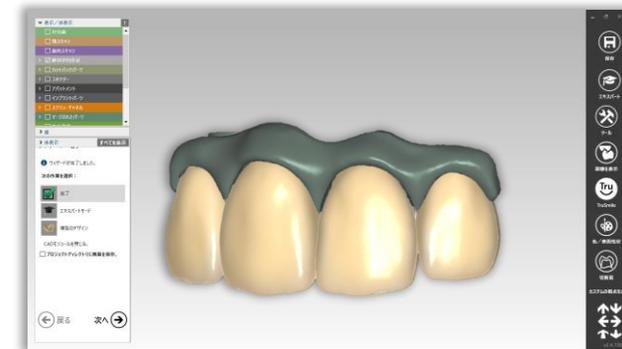
インプラントブリッジ(Thimble design)とセメント固定ブリッジの同時製作ワークフロー



Thimble type Implant Bridge



Cemented Bridge



Attention

インプラントブリッジはNobelProcera production center へオーダーされます

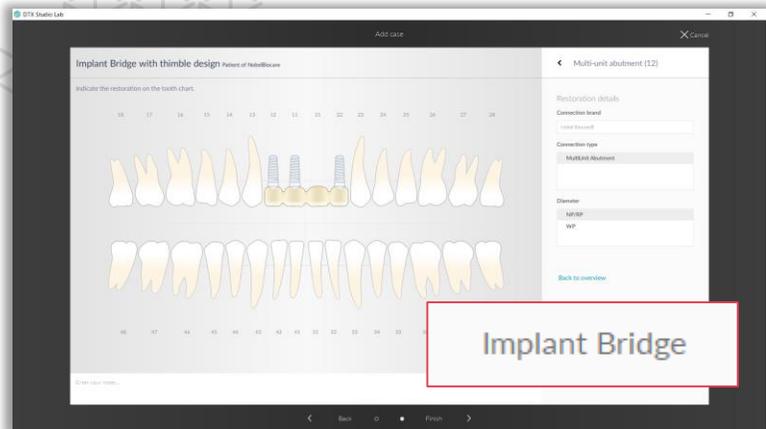
ブリッジはインハウス製造用に .stl データがエクスポートされます

- ・セメント固定式のクラウンを制作する場合、
- ・修復物の一部分をブリッジにする場合、
- ・クラウンおよびブリッジを【 NobelProcera production center 】へオーダーする場合

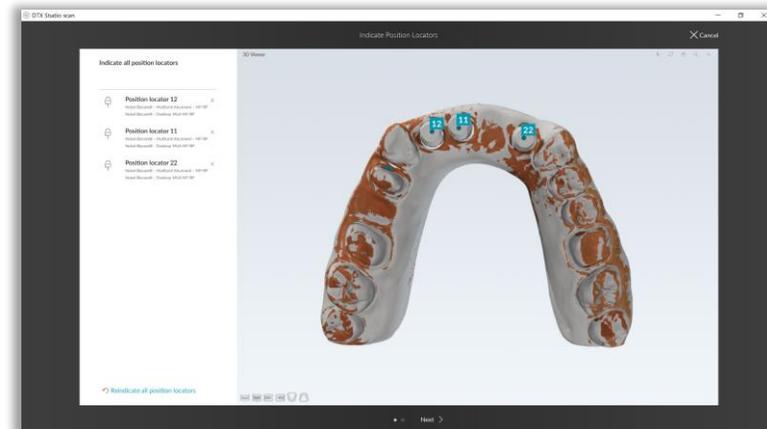
などは【 2ステップ・デザイン・ワークフローを参照ください 】



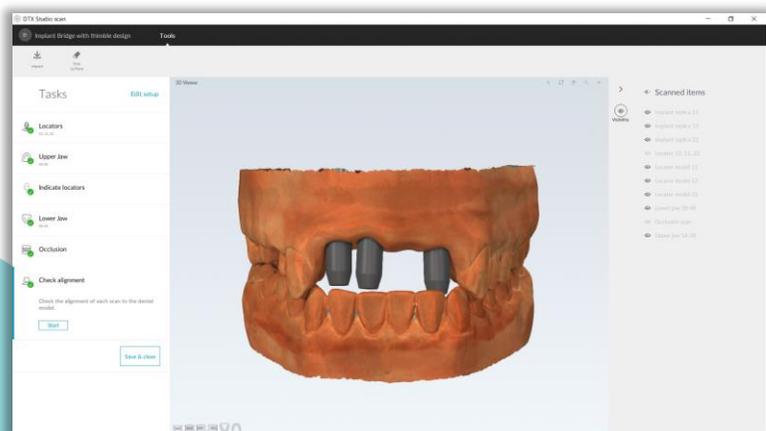
Implant Bridge with thimble design – 同時デザイン・ワークフロー



1. 修復項目を設定しケースを作成します



2. スキャンおよびファイルをインポートします

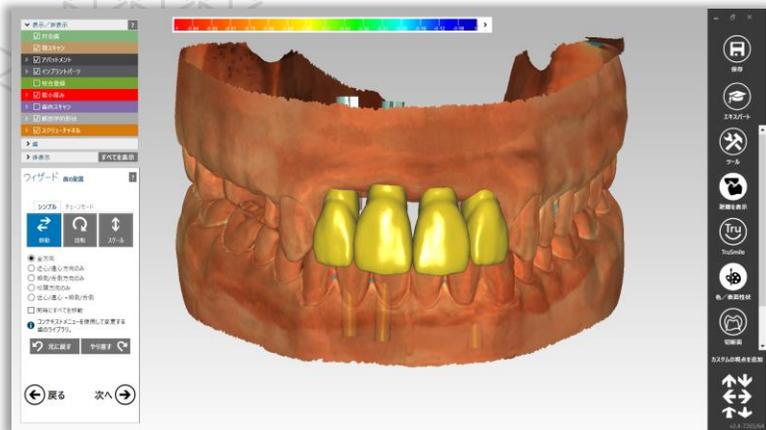


3. スキャンの完了

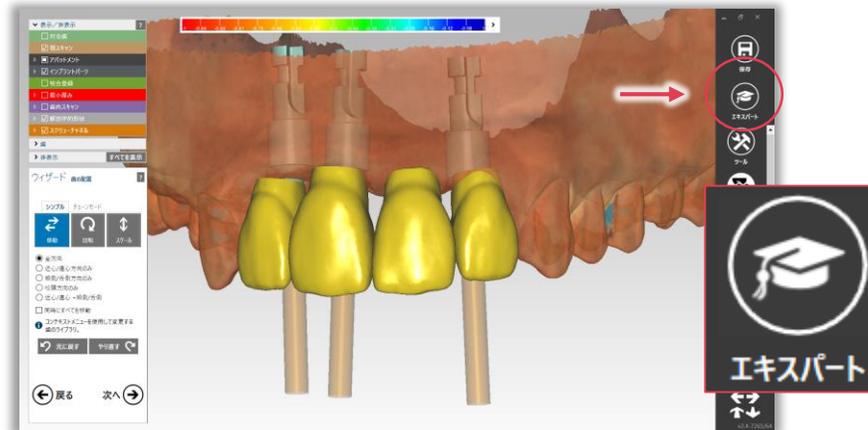


4. デザインを開始します

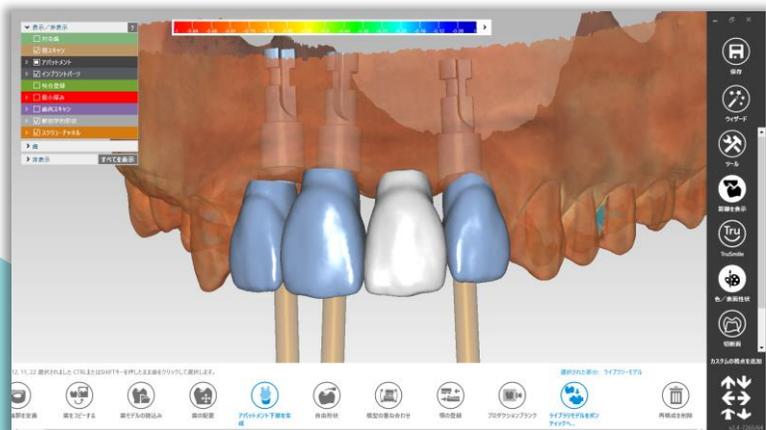
Implant Bridge with thimble design – 同時デザイン・ワークフロー



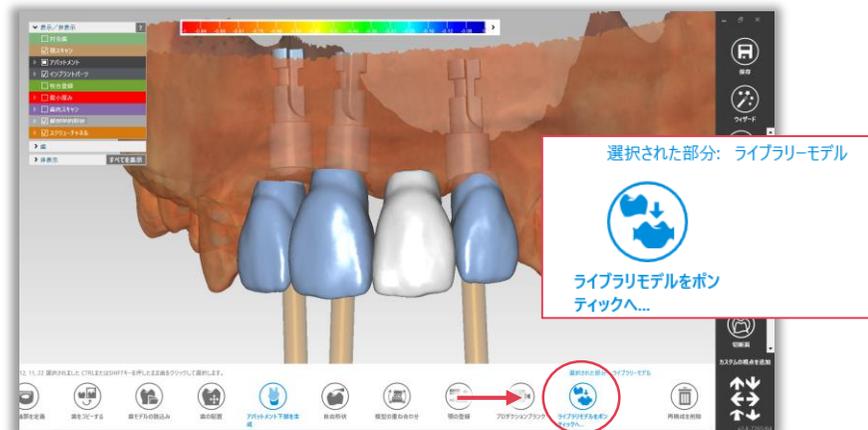
5. 歯牙の配置を行います



6. エキスパート・モードに変更します

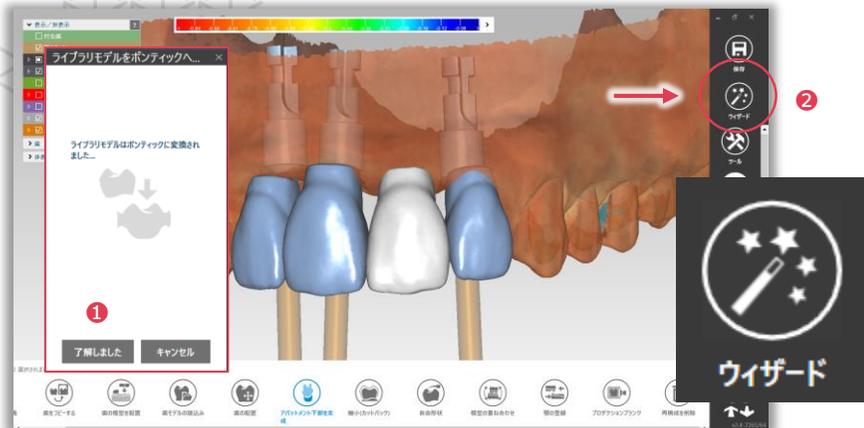


7. ポンティック以外の歯牙を選択します

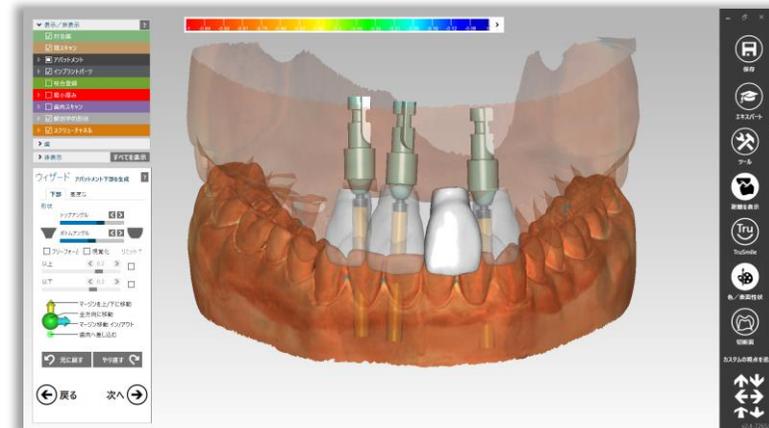


8. 画面下プロパティから【ライブラリモデルをポンティックへ...】をクリックします

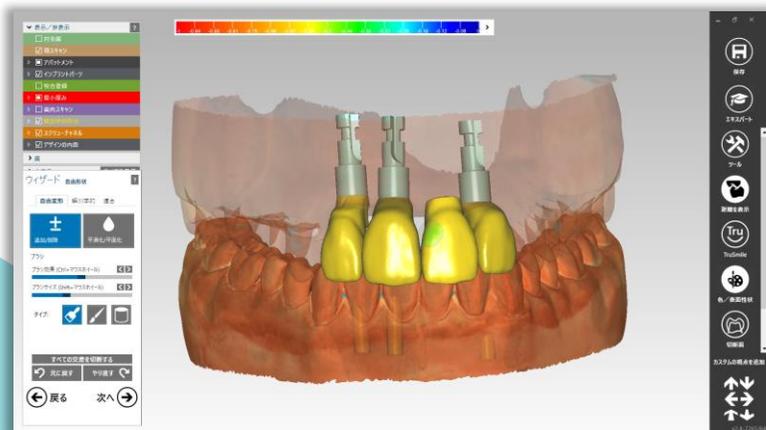
Implant Bridge with thimble design – 同時デザイン・ワークフロー



9. 確認画面の①【了解しました】をクリック後、②ウィザード・モードに戻し【次へ】進みます



10. アバットメントのプロファイルをデザインを行います

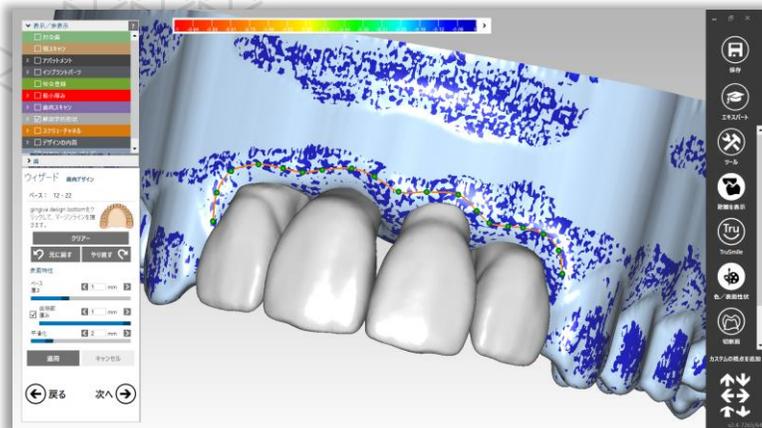


11. 歯牙のデザインを行います

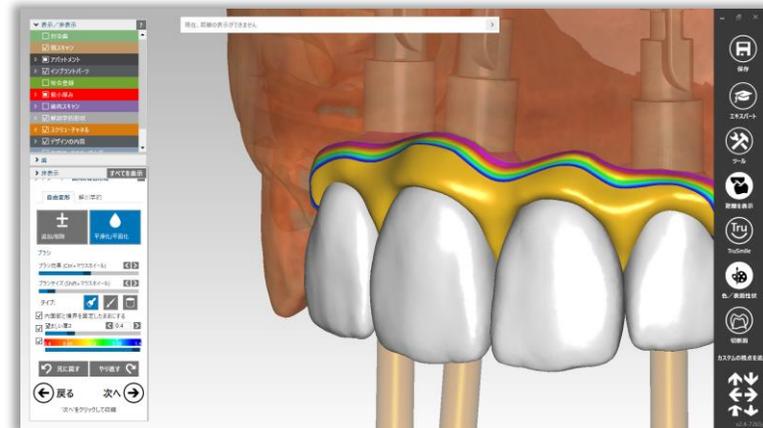


12. 必要に応じて歯肉をデザインを行います

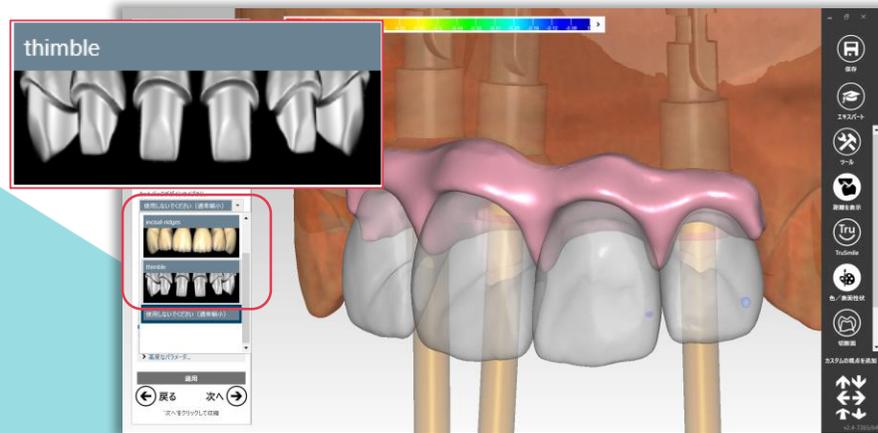
Implant Bridge with thimble design – 同時デザイン・ワークフロー



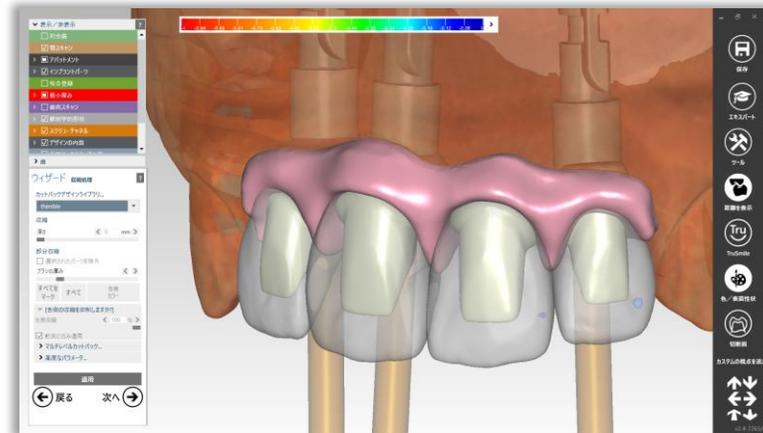
13. 歯肉の辺縁設定および厚みなどの設定を行います



14. 歯肉のデザインを行います

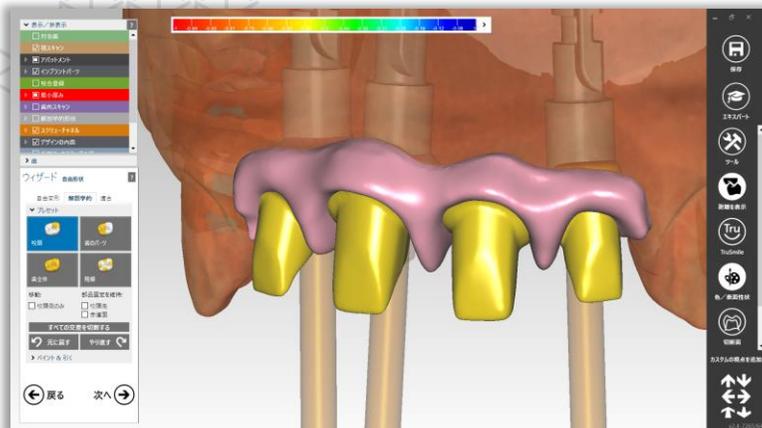


15. 収縮処理(カットバック)から【thimble】を選択します

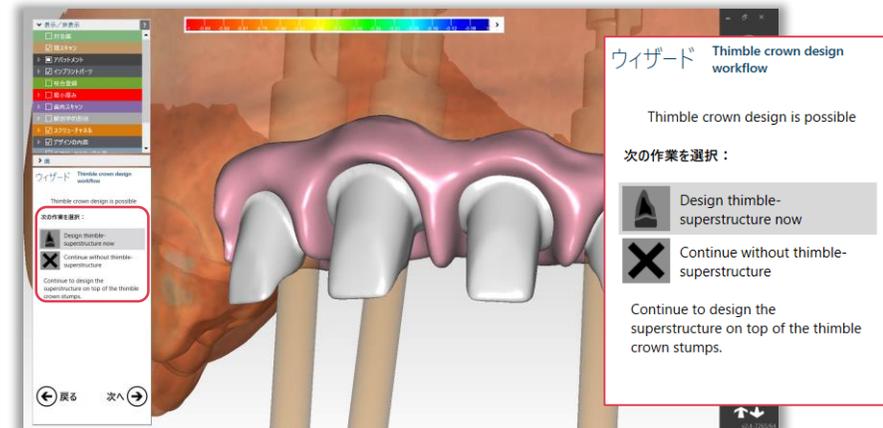


16. 歯冠形状が支台形態に変更されます

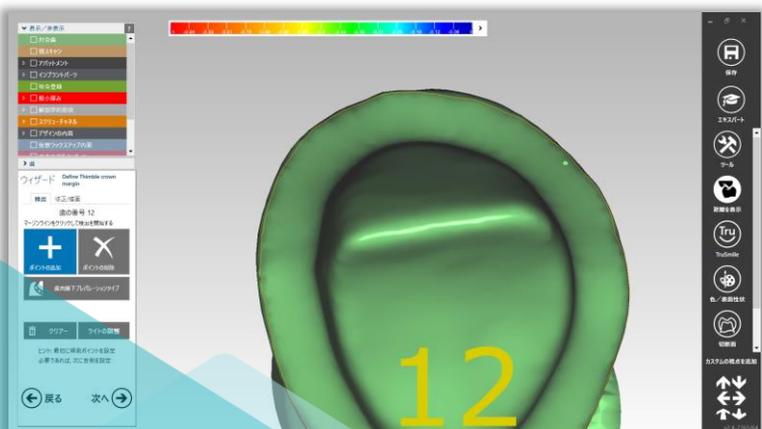
Implant Bridge with thimble design – 同時デザイン・ワークフロー



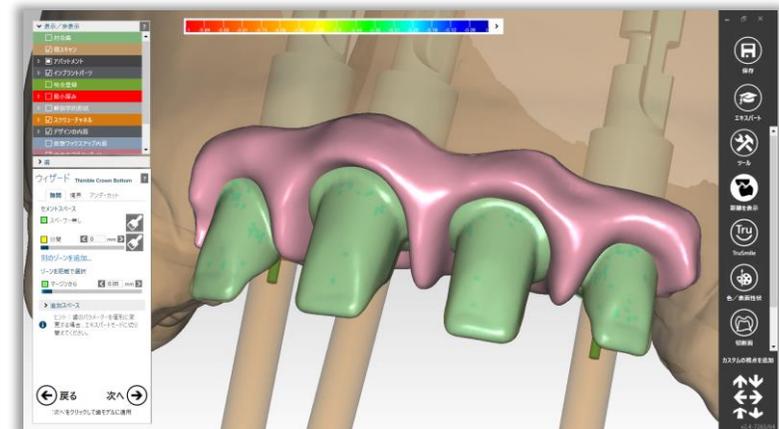
17. 必要に応じ支台のデザインを行います



18. 【Design thimble superstructure now】を選択します



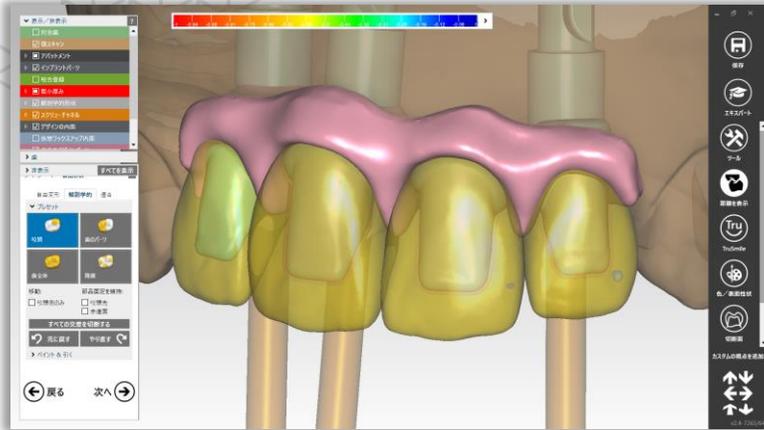
19. 支台にクラウンのマーヅを設定します



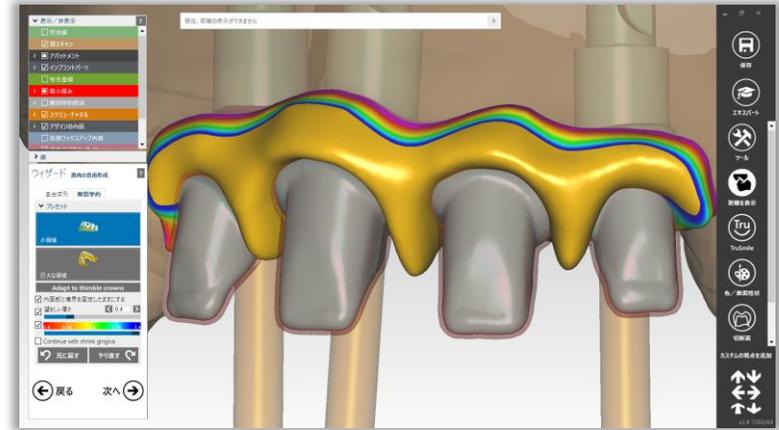
20. セメントギャップを調整します



Implant Bridge with thimble design – 同時デザイン・ワークフロー



21. クラウンのデザインを行います



22. 必要に応じて歯肉の再デザインを行います



歯肉の自由形成

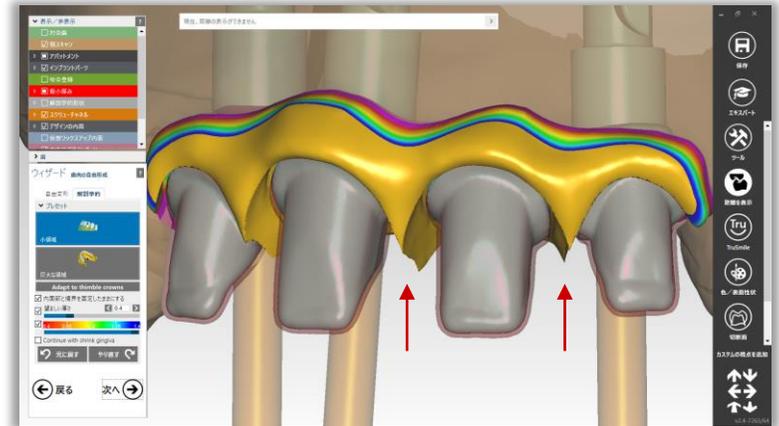
It is recommended to adapt the virtual gingiva to the thimble crowns to allow fitting of the parts into the virtual gingiva. You can do that by pressing the button "Adapt to thimble crowns". Do you want to do that now?

はい

いいえ

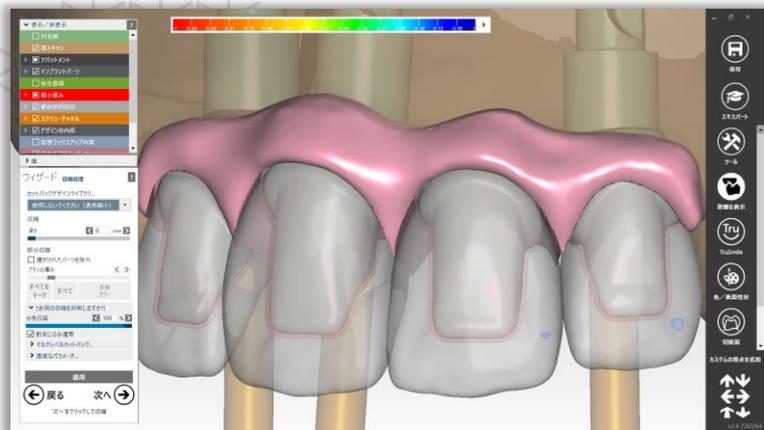
キャンセル

23. セメントクラウン辺縁と歯肉が交差している部分の調整確認画面が表示されます【はい】をクリックします

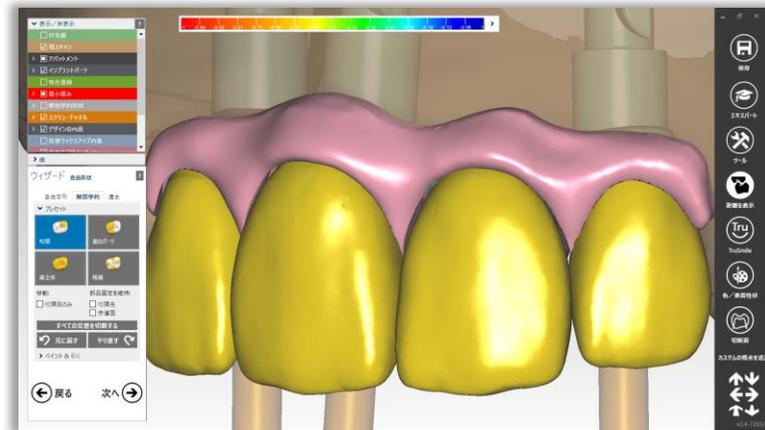


24. 歯肉とクラウン接触部がカットされ、再デザインを行います
歯肉部全体のカットバックはエキスパート・モードから行えます

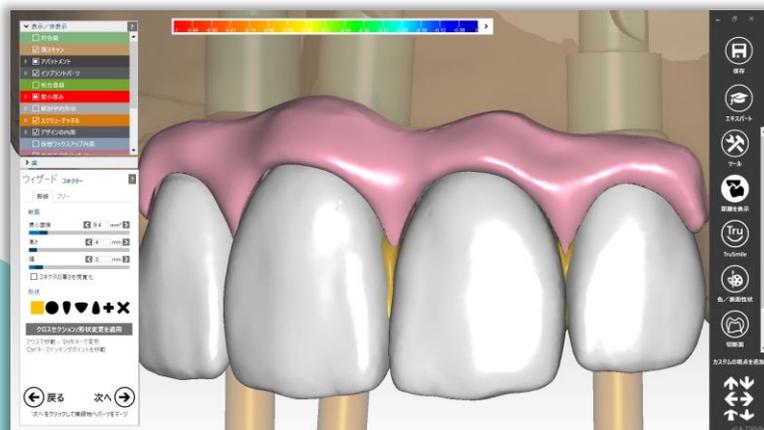
Implant Bridge with thimble design – 同時デザイン・ワークフロー



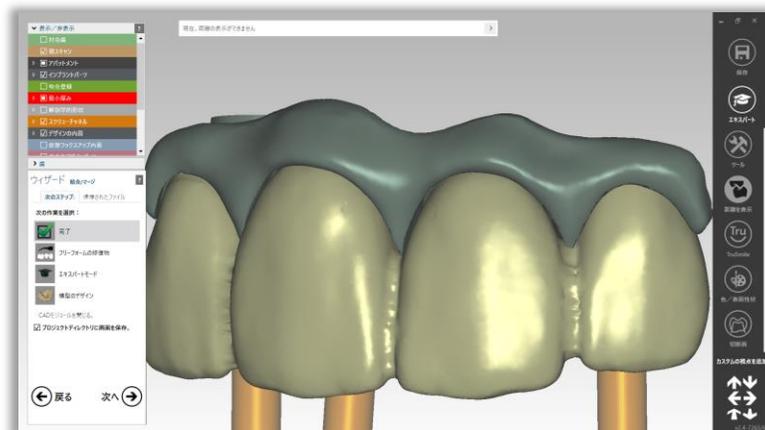
25. 必要に応じてクラウンのカットバックを行います



26. 必要に応じてクラウンの再デザインを行います



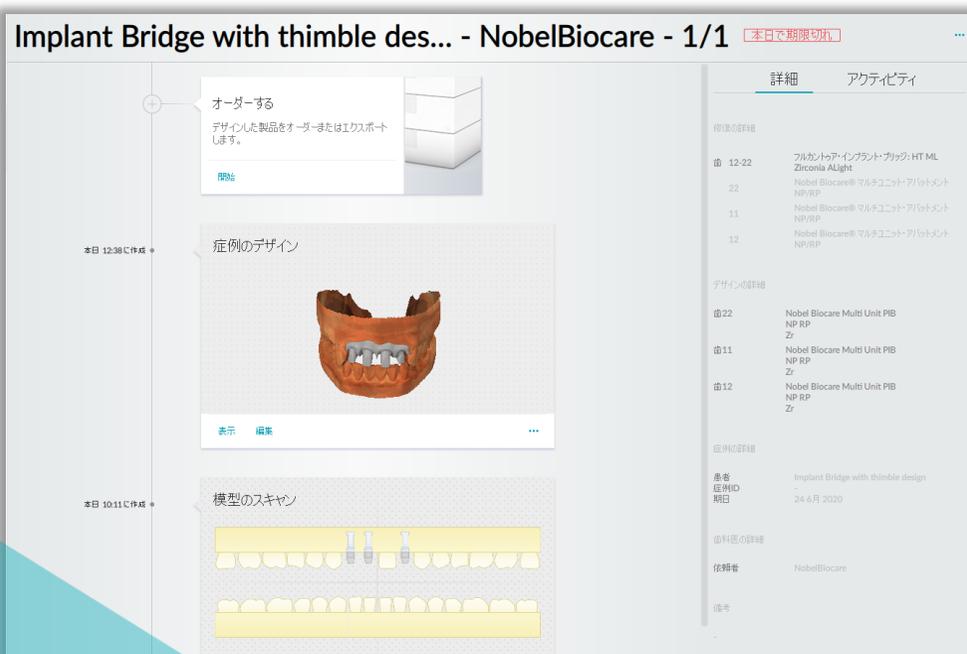
27.ブリッジのコネクターを設定します



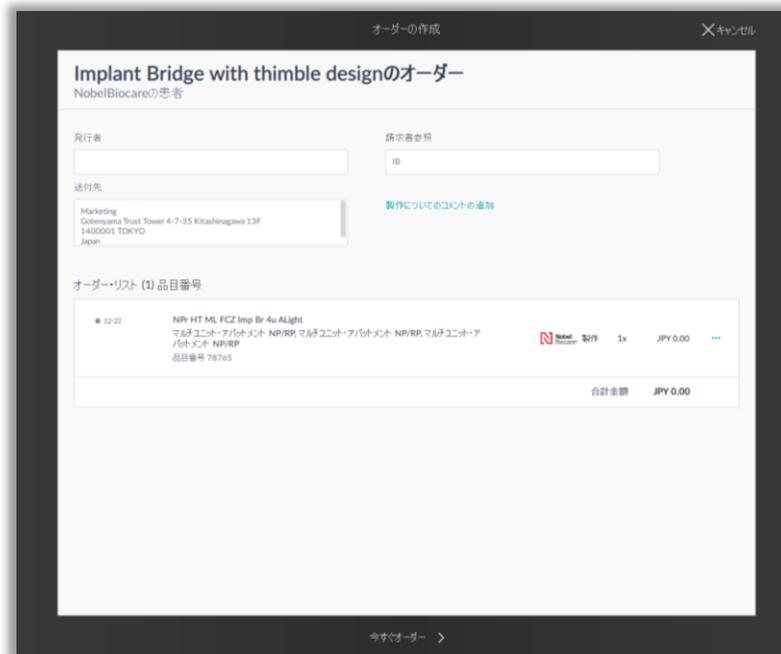
28. デザインの完了



Implant Bridge with thimble design – 同時デザイン・ワークフロー



29. オーダーを行います

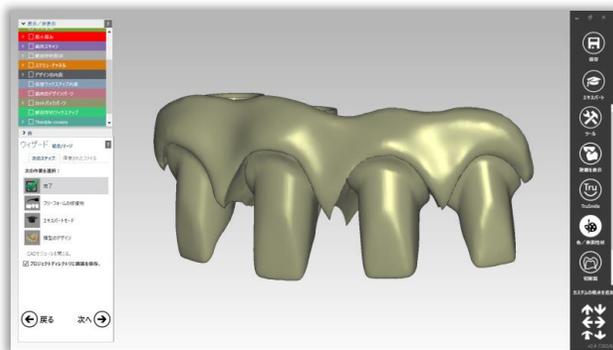


30. インプラント・ブリッジはProcera production centerへオーダーされます
クラウンは.stlファイルがエクスポートされます

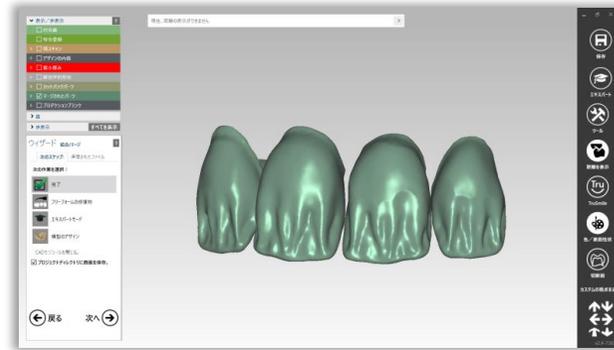


Implant Bridge with thimble design – 2ステップデザイン・ワークフロー

インプラントブリッジ(Thimble design)とセメント固定クラウン/ブリッジの2ステップ製作ワークフロー



Thimble type Implant Bridge



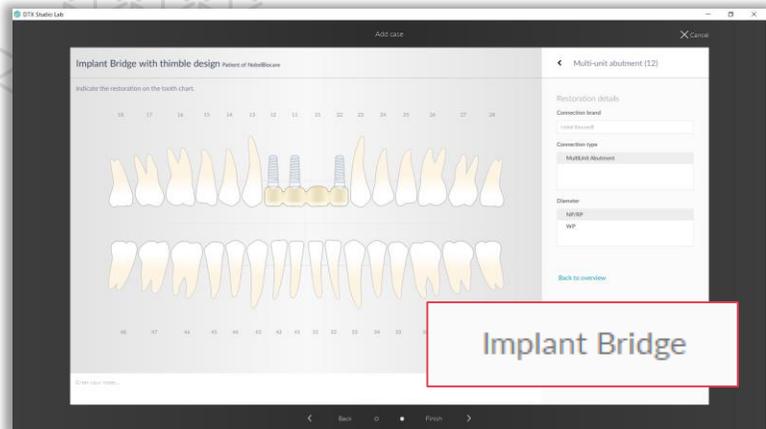
Cemented Crown / Bridge

以下の場合、2ステップ・ワークフローでデザインを行います

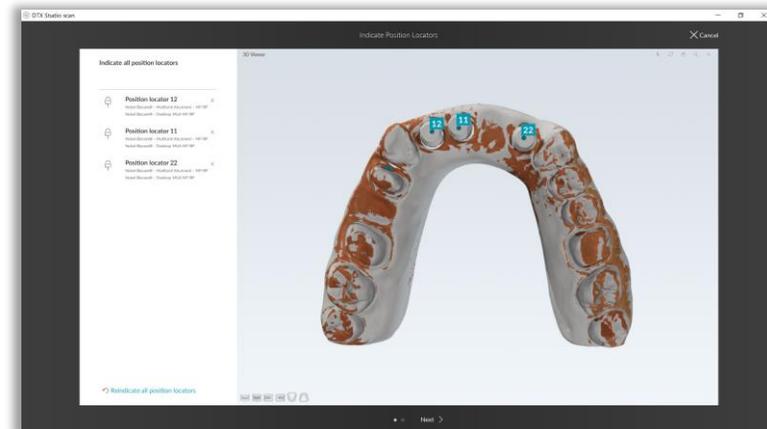
- セメント固定式のクラウンおよびブリッジを【 NobelProcera production center 】にオーダーを行う場合
- セメント固定式のクラウンおよびブリッジを【 インハウス製造 】で行う場合
- インプラントブリッジは【 NobelProcera production center 】へオーダーされます



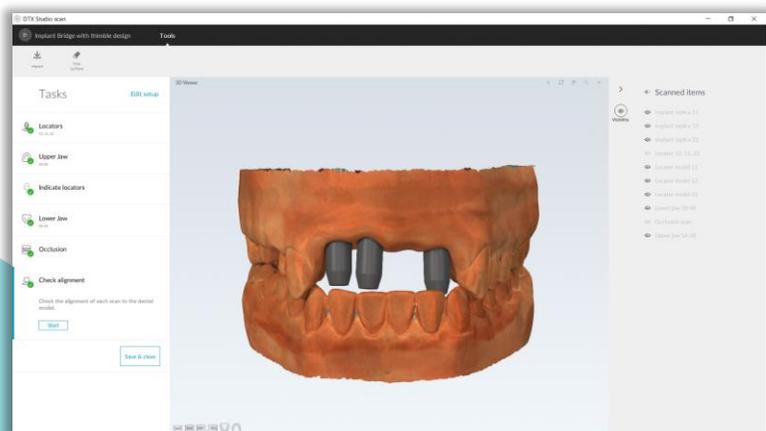
Implant Bridge with thimble design – 2ステップデザイン・ワークフロー



1. 修復項目を設定しケースを作成します



2. スキャンおよびファイルをインポートします

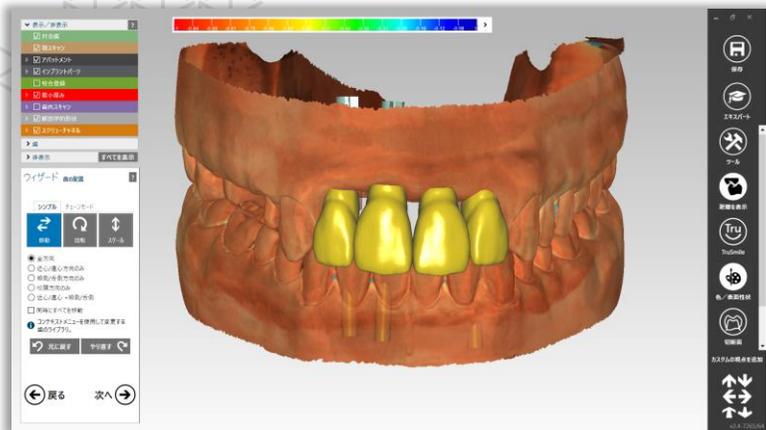


3. スキャンの完了

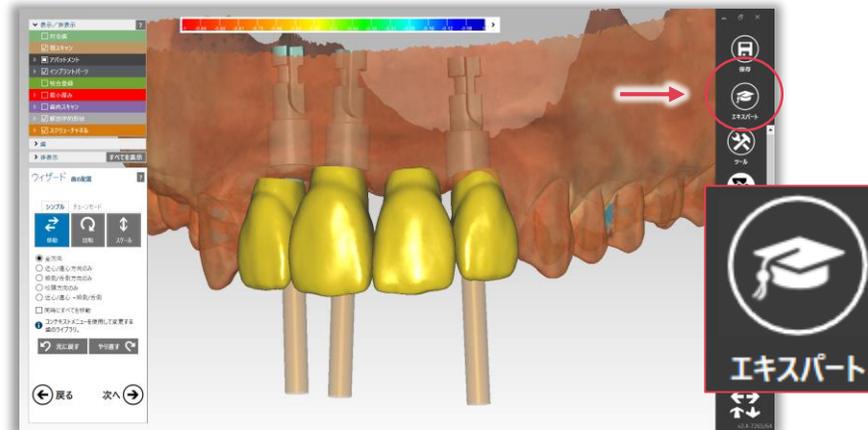


4. デザインを開始します

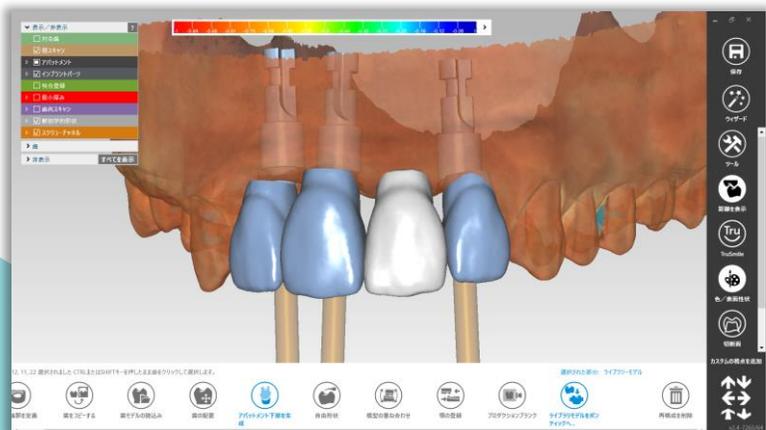
Implant Bridge with thimble design – 2ステップデザイン・ワークフロー



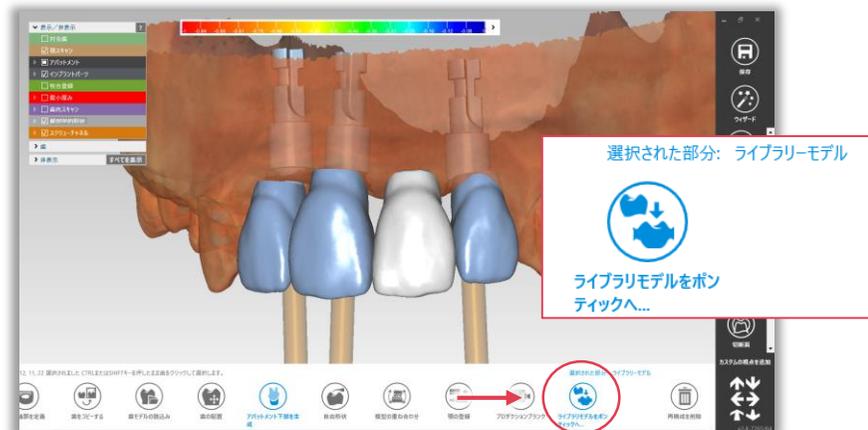
5. 歯牙の配置を行います



6. エキスパート・モードに変更します

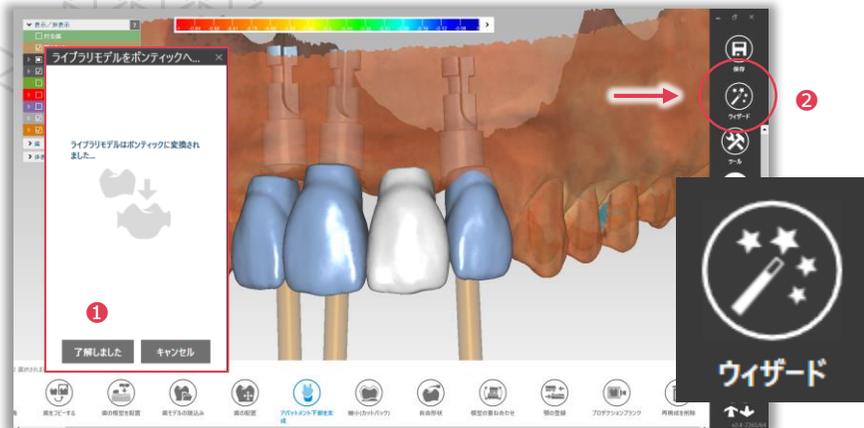


7. ポンティック以外の歯牙を選択します

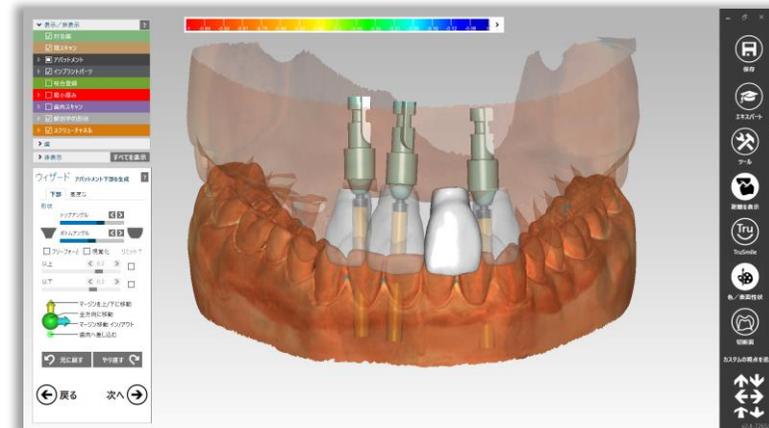


8. 画面下プロパティから【ライブラリモデルをポンティックへ...】をクリックします

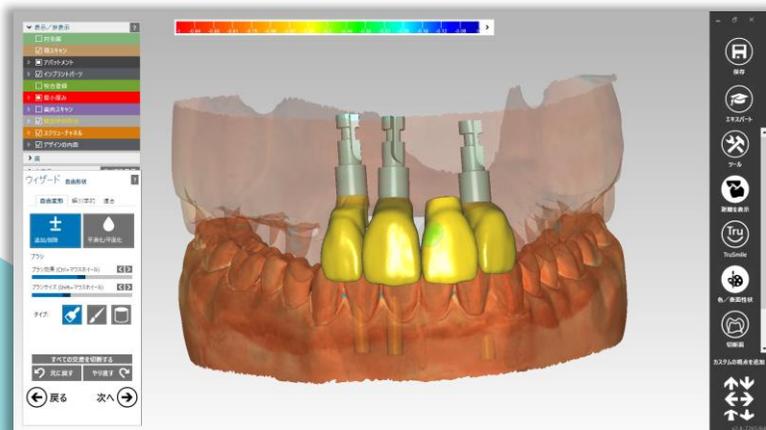
Implant Bridge with thimble design – 2ステップデザイン・ワークフロー



9. 確認画面の①【了解しました】をクリック後、②ウィザード・モードに戻し【次へ】進みます



10. アバットメントのプロファイルをデザインを行います



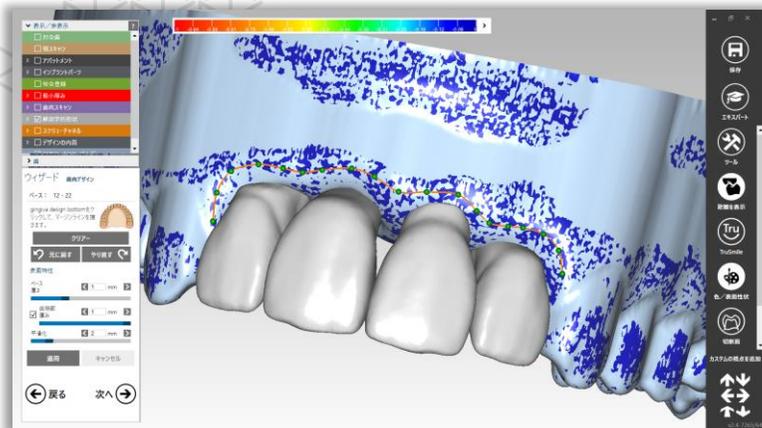
11. 歯牙のデザインを行います



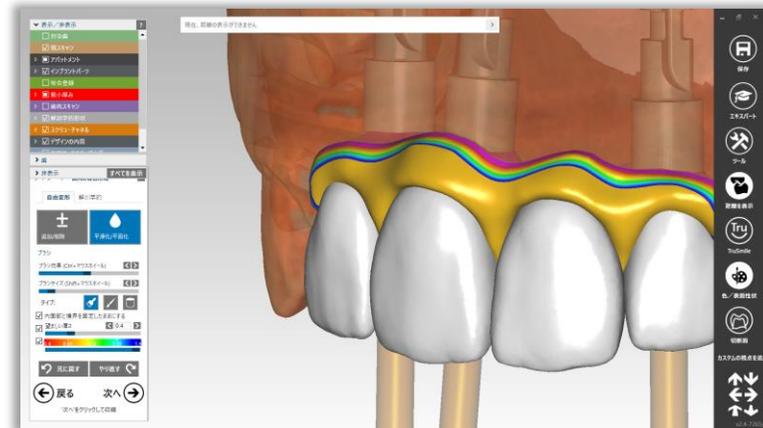
12. 必要に応じて歯肉をデザインを行います



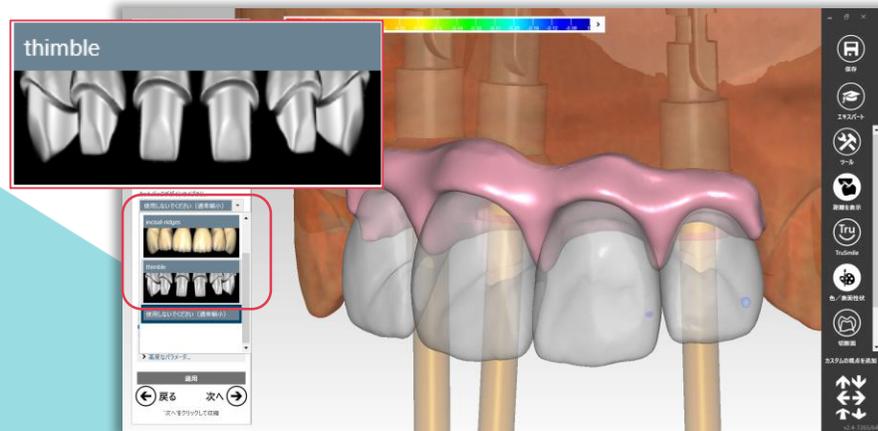
Implant Bridge with thimble design – 2ステップデザイン・ワークフロー



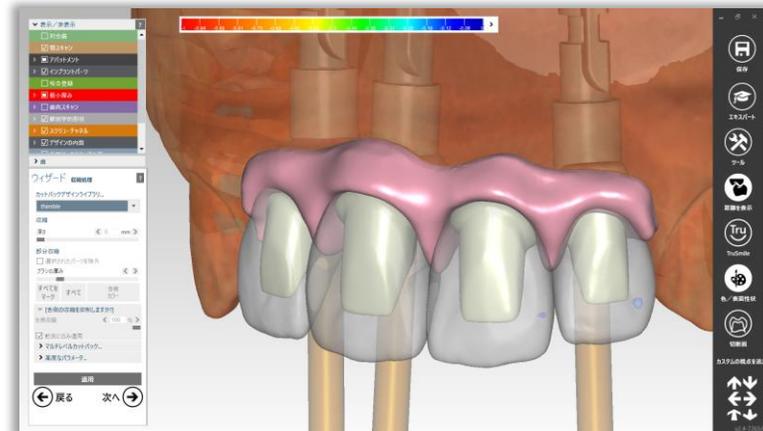
13. 歯肉の辺縁設定および厚みなどの設定を行います



14. 歯肉のデザインを行います

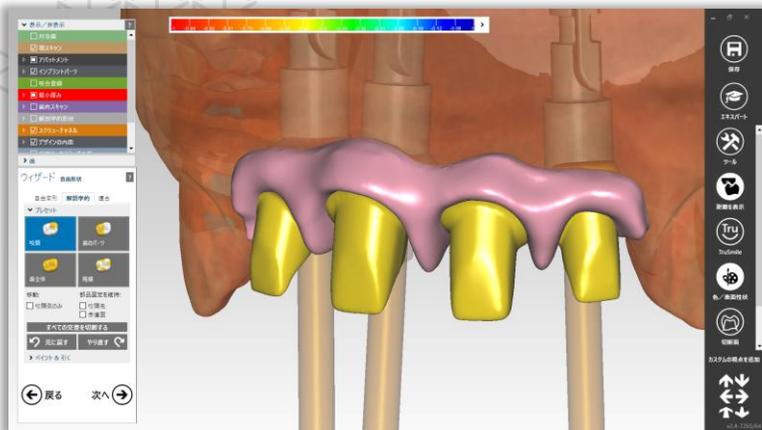


15. 収縮処理(カットバック)から【thimble】を選択します

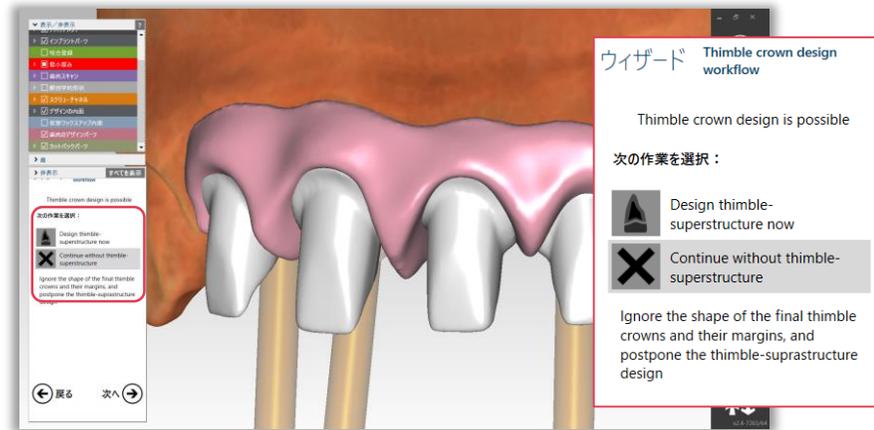


16. 歯冠形状が支台形態に変更されます

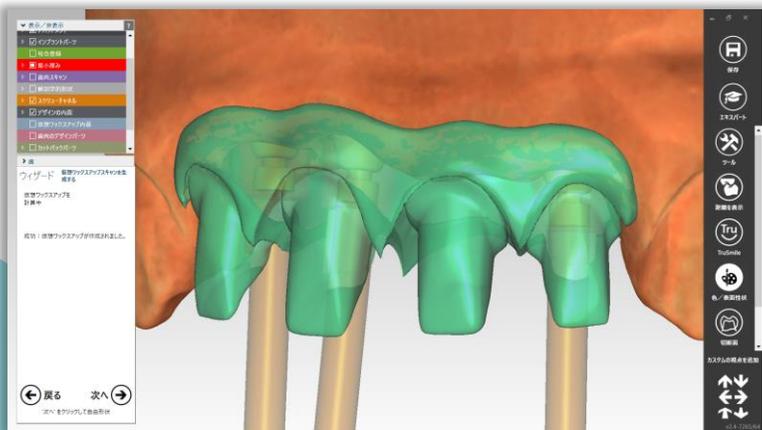
Implant Bridge with thimble design – 2ステップデザイン・ワークフロー



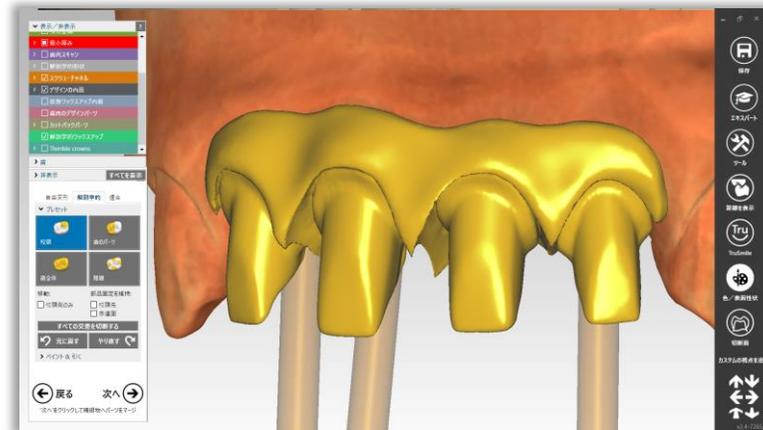
17. 必要に応じ支台のデザインを行います



18. 【Continue without thimble superstructure】を選択します

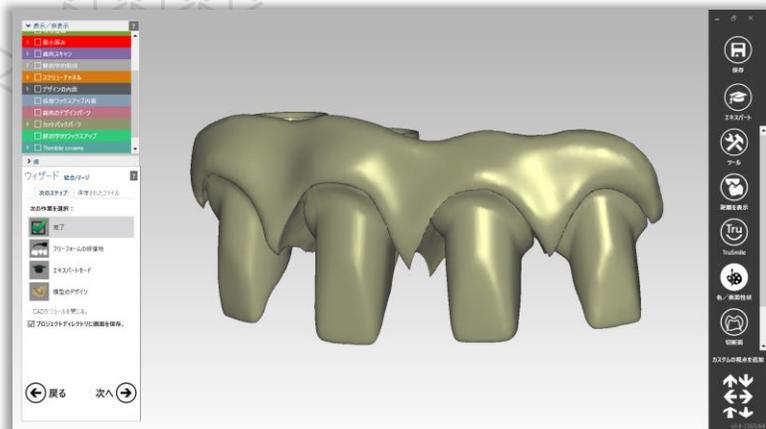


19. クラウン接合部の余分な歯肉データがカットされます

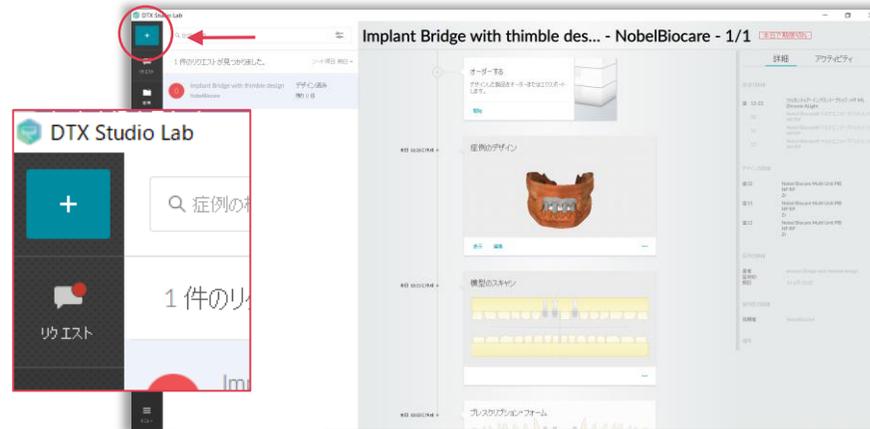


20. 必要に応じてブリッジ・フレームの再デザインを行います

Implant Bridge with thimble design – 2ステップデザイン・ワークフロー



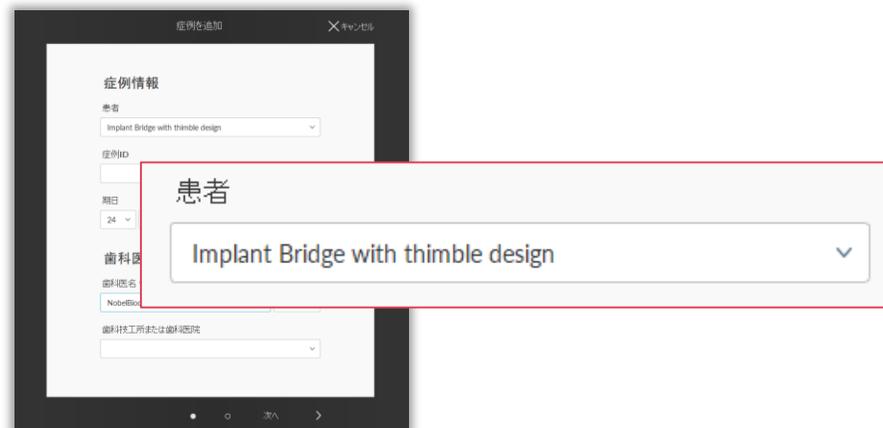
21. インプラントブリッジ・フレームの完成



22. トップ画面左上のスタートボタン **+** をクリックします

修復物のデザイン
 スキャンから模型を製作
 模型のスキャンと送信
 症例のインポート

23. 【修復物のデザイン】を選択します



24. インプラントブリッジ制作時と同じ名称を設定します

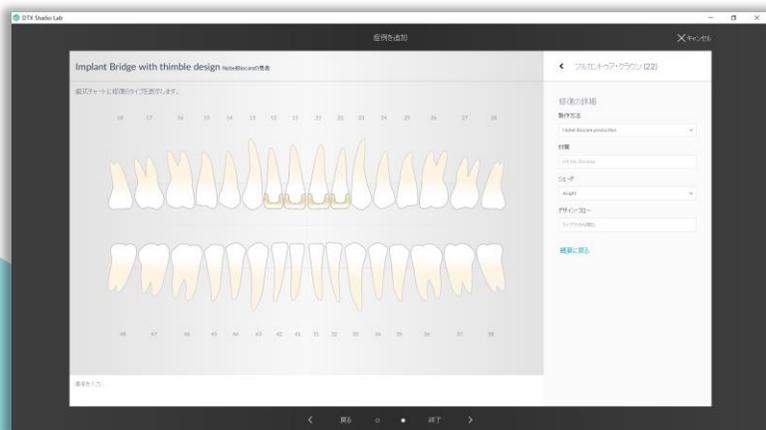
Implant Bridge with thimble design – 2ステップデザイン・ワークフロー



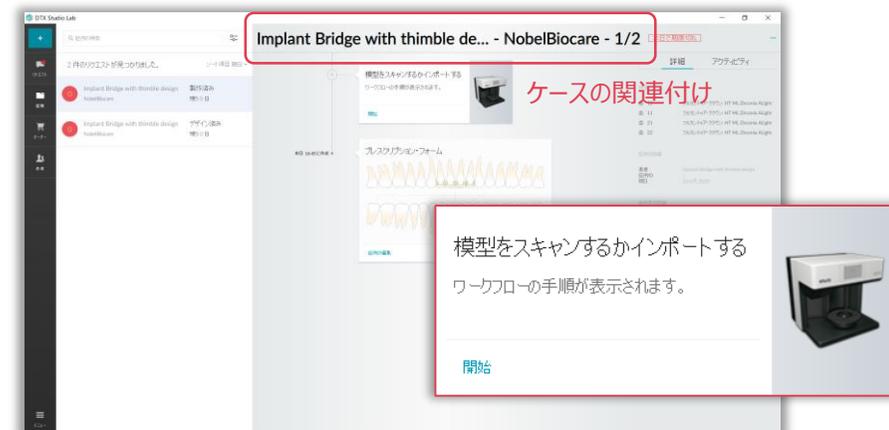
25. セメント固定式のクラウン/ブリッジのケースを設定します



26. Case-Setup 画面でクラウン/ブリッジの選択および製造先の選択を行います



27. ケース選択の完了



28. スキャンを開始します
トップ画面上段のケース名が【○○○(1/2)】と表示され、関連付けされている事を確認します



Implant Bridge with thimble design – 2ステップデザイン・ワークフロー



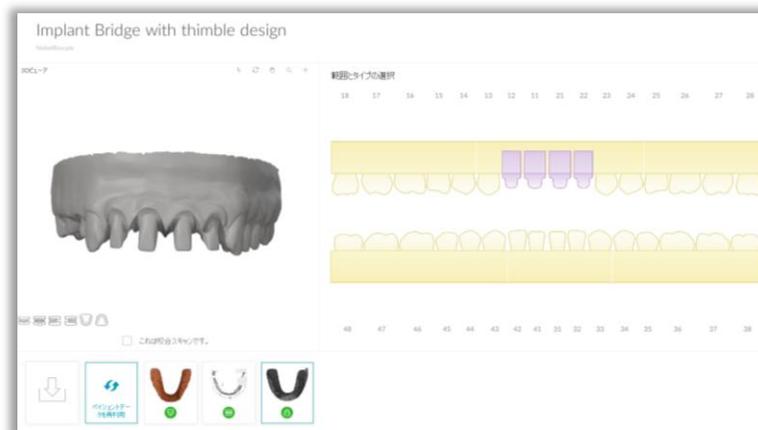
29. スキャン設定画面から【スキャンのインポート】をクリックします



30. 【パシエントデータを再利用】を選択します

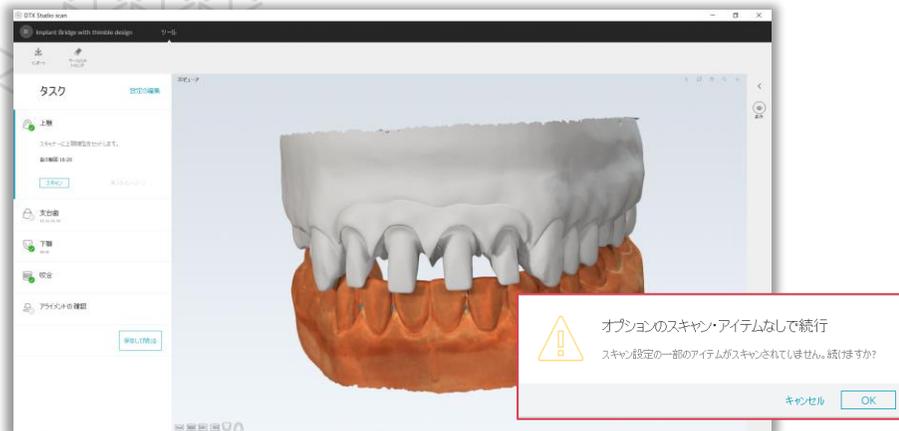


31. 【デザイン】から、インプラントブリッジ・フレームを選択、【スキャン】から、対合顎と咬合データを選択し【追加】をクリックします



32. スキャンデータと範囲を設定します

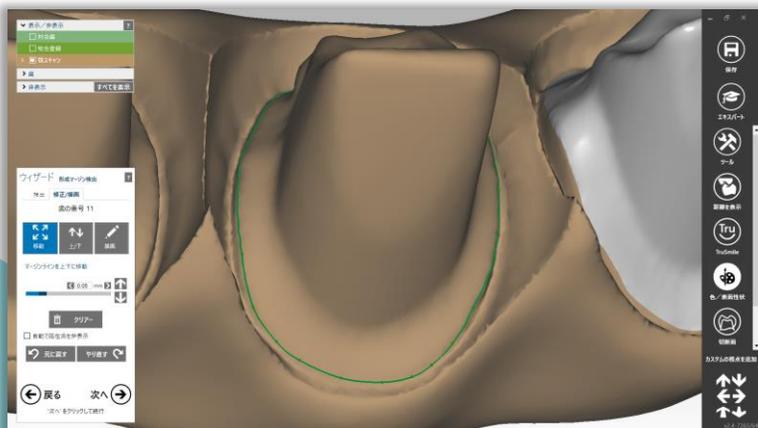
Implant Bridge with thimble design – 2ステップデザイン・ワークフロー



33. スキャンデータを確認し、【保存して閉じる】をクリックしスキャンを終了します
 支台歯のスキャンはスキップして終了します



34. 【デザイン】を開始します

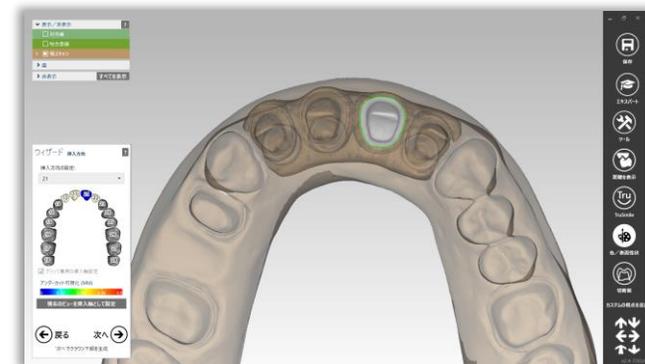


35. デザイン済みのブリッジフレーム上にマージンを設定します



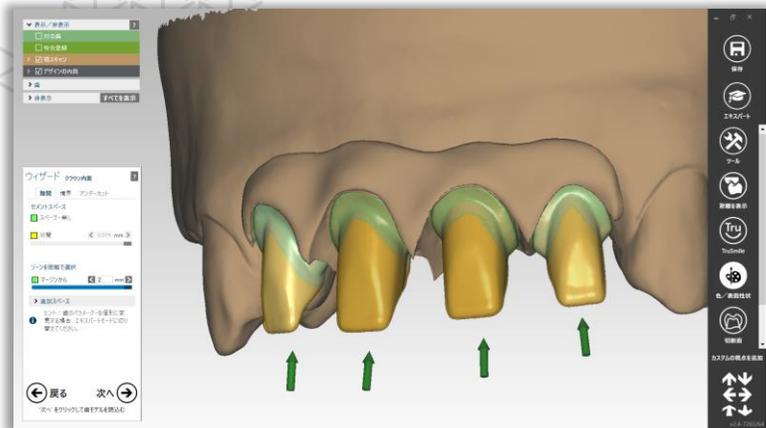
クラウンの場合
 歯冠を選択し、
 1歯ごとに設定

ブリッジの場合
 歯牙を選択し、
 ブリッジの範囲
 をすべて選択

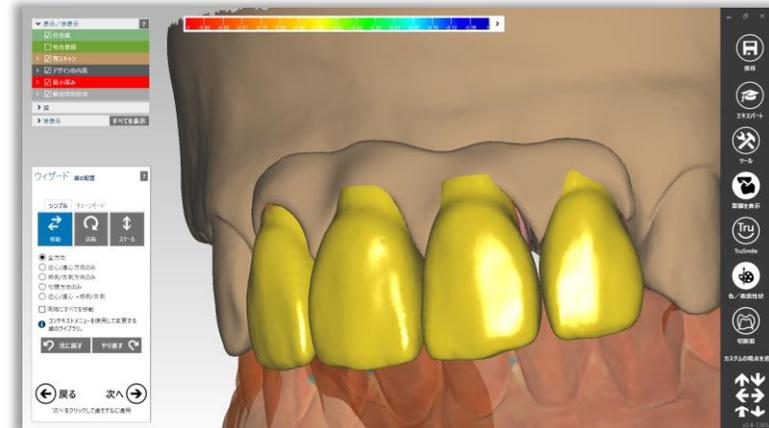


36. 挿入軸を設定します

Implant Bridge with thimble design – 2ステップデザイン・ワークフロー



37. セメントギャップを設定します



38. 歯の配置を行います



39. 歯冠デザインを行います



40. 必要に応じてカットバックをデザインします

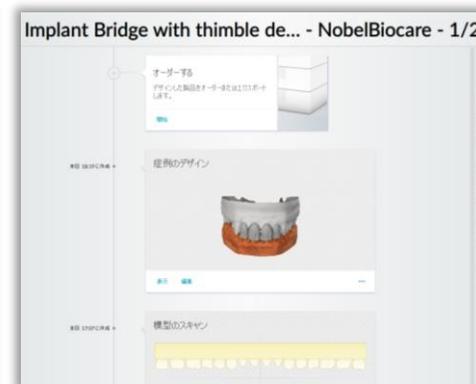
Implant Bridge with thimble design – 2ステップデザイン・ワークフロー



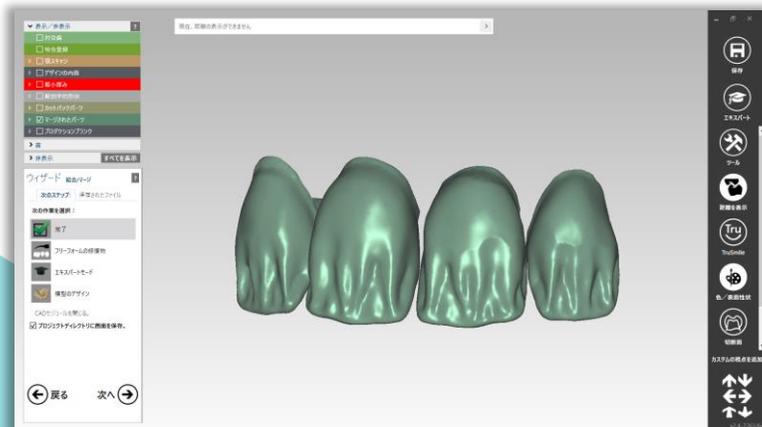
41. 必要に応じて歯牙の再デザインを行います



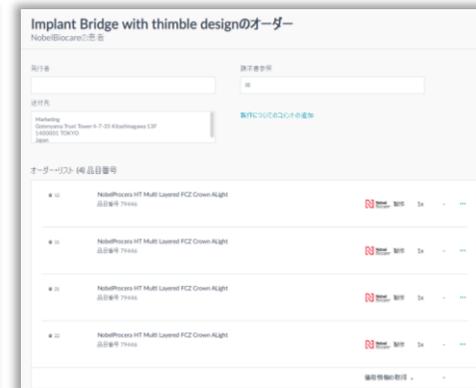
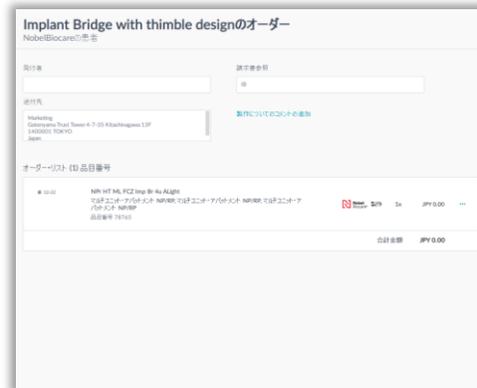
Thimble type Implant Bridge



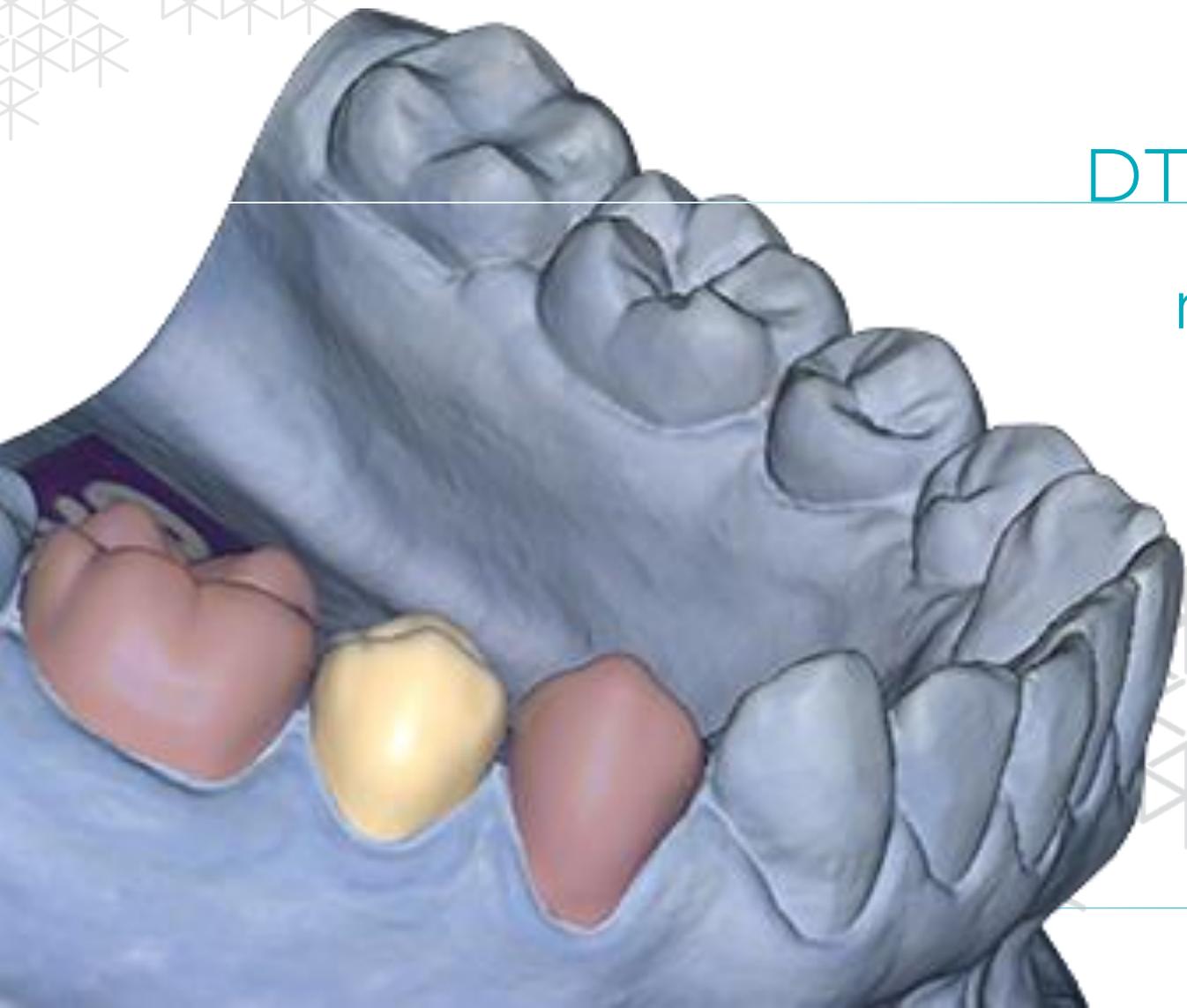
Cemented Crown / Bridge



42. デザインの完了



43. インプラント・ブリッジとセメント固定修復物はそれぞれのケースからオーダーを行います



DTX Studio™ Lab 1.11

New Design module

Provisional module



How to video

DTX Studio™Go -トレーニングセッション(Lab)で閲覧可能

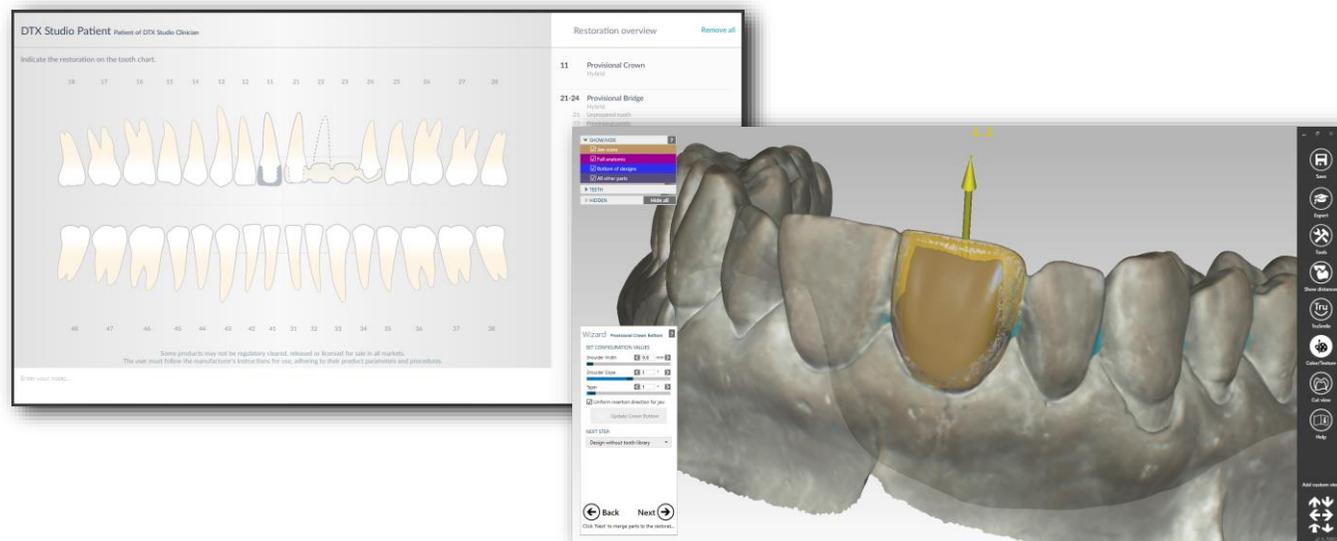
Video: Showing
Case Set-up Provisional Crown and Bridge
Design Provisional Crown and Bridge



Feature:

残存歯牙情報をもとに、バーチャルで内面および外形、修復物の厚みを設計し、インラボ製造によりプロビジョナル・レストレーションを製作する事ができます。

プロビジョナル製作の強化



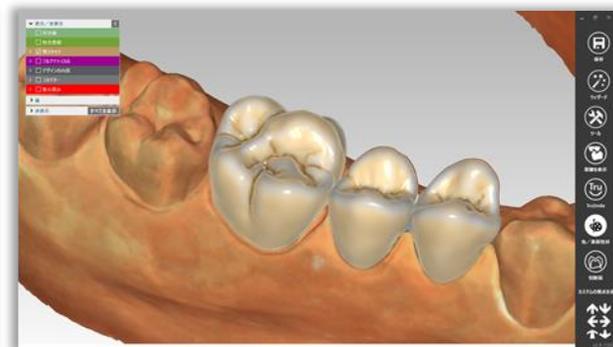
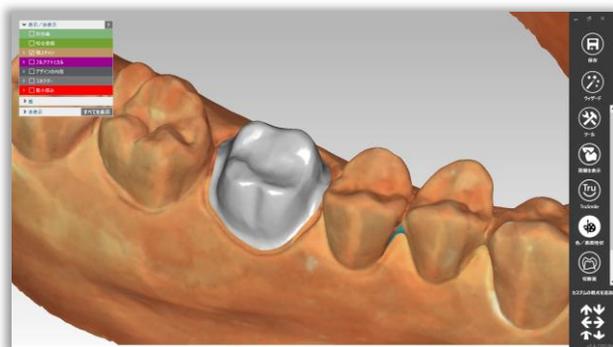
Feature:

治療当日に即時のプロビジョナル・レストレーションを提供します。



Provisional module – Workflows

プロビジョナル・モジュール – ワークフロー



Provisional module Workflow

支台歯のブリッジ設定

すべてがプレパレーションされている場合のCase-Setup

- ・ 【暫間ブリッジ】 もしくは 【フルカントウア・ブリッジ】 を選択し、支台歯の部分のみ設定します

一部の歯牙がプレパレーションされている場合のCase-Setup

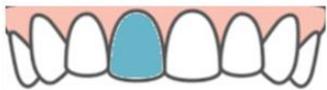
- ・ 暫間ブリッジを選択し、残存歯の状況に合わせて支台歯、形成されていない支台歯、暫間ポンティックを設定します
 - * 歯牙が欠損している部位は、【暫間ポンティック】は指定しないでください
 - * 【暫間ポンティック】は抜歯前の歯牙が残存している状態の場合のみ設定します。



Provisional module – Workflows

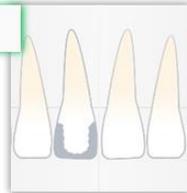
Provisional Crowns – 2 type of workflows

Workflow 1 : Unprepared



プロビジョナル・クラウンの材料にPMMAを選択

暫間クラウン



→ スキャン / 顎のインポート

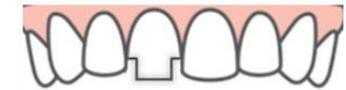
フルカンツァー・クラウンの材料にPMMAを選択

フルカントゥア・クラウン



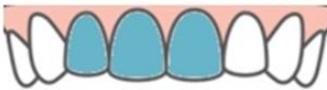
→ スキャン / 顎と支台のインポート

Workflow 2 : Prepared tooth



Provisional Bridges – 3 type of workflows

Workflow 1 : Unprepared



暫間ブリッジ

形成されていない支台歯



→ スキャン / 顎のインポート

Workflow 2 : Prepared tooth



フルカントゥア・ブリッジ

支台歯



フルカンツァー・ブリッジの材料にPMMAを選択

→ スキャン / 顎と支台のインポート

Workflow 3 : Prepared & unprepared tooth

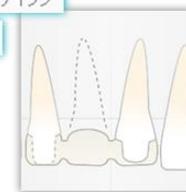


暫間ブリッジ

形成されていない支台歯

暫間ポンティック

支台歯



プロビジョナル・ブリッジの材料にPMMAを選択

各支台歯とポンティックのインターフェースを選択

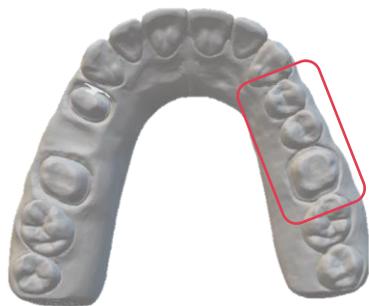
→ スキャン / 顎と支台のインポート



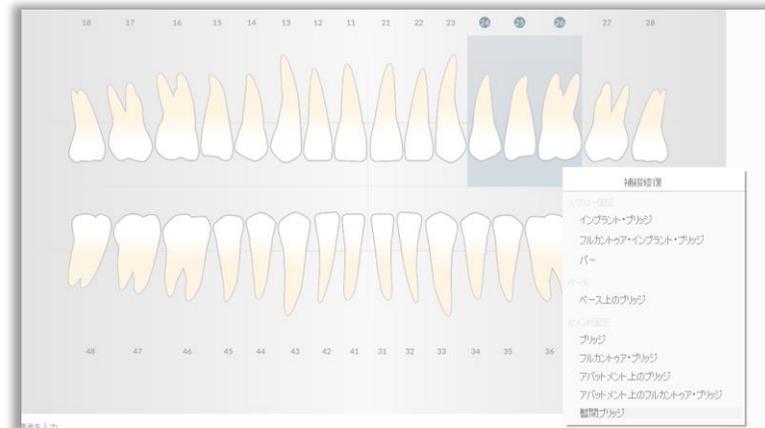


Provisional module – ワークフロー

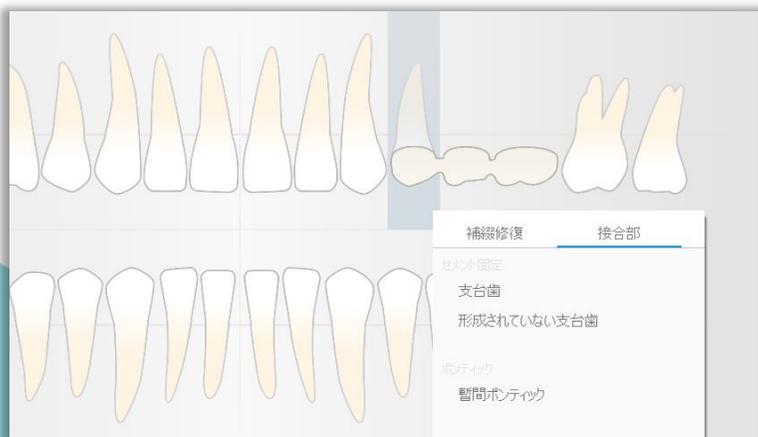
Workflow 3 : Prepared & unprepared tooth



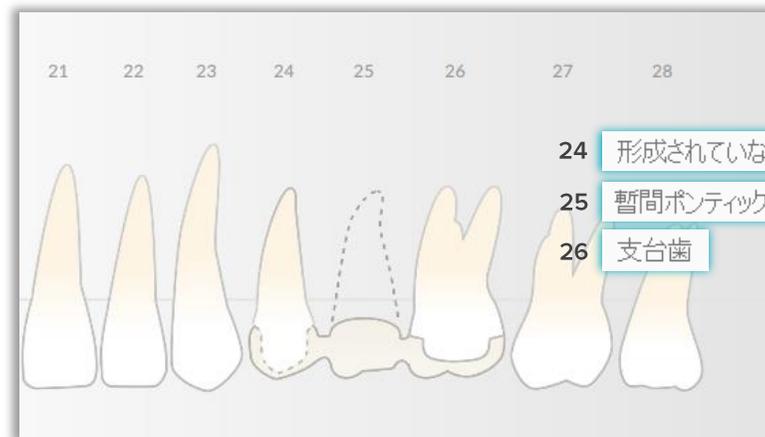
支台歯が混在しているケースのワークフロー



1. 範囲を指定し【暫間ブリッジ】を選択します



2. 残存歯の状況に合わせて、各項目を設定します



3. 設定完了



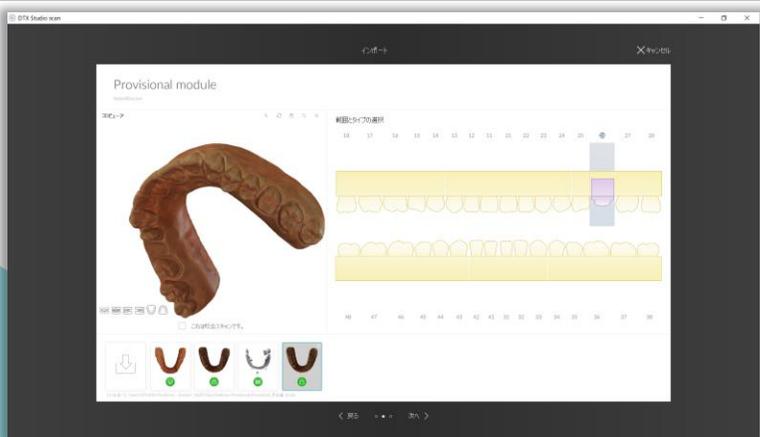
Provisional module – ワークフロー



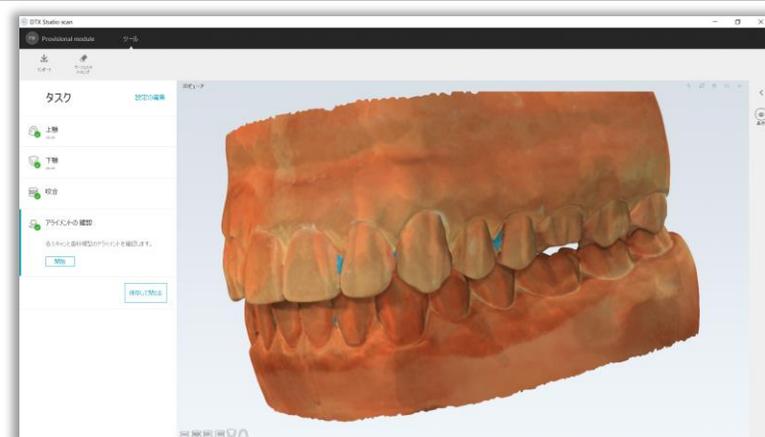
4. 【スキャン】を開始します



5. スキャンまたはファイルをインポートします



6. インポート・ファイルの設定 (インポートの場合のみ)

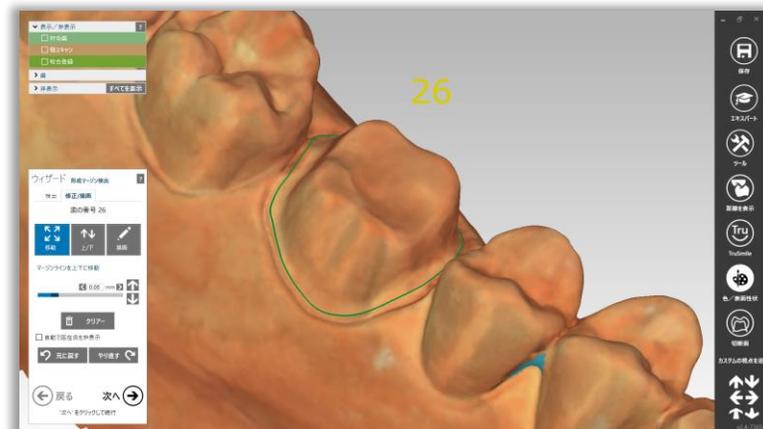


7. スキャン完了

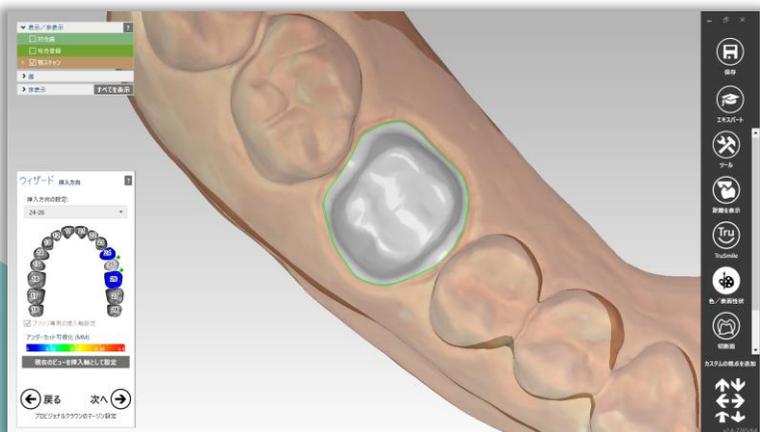
Provisional module – ワークフロー



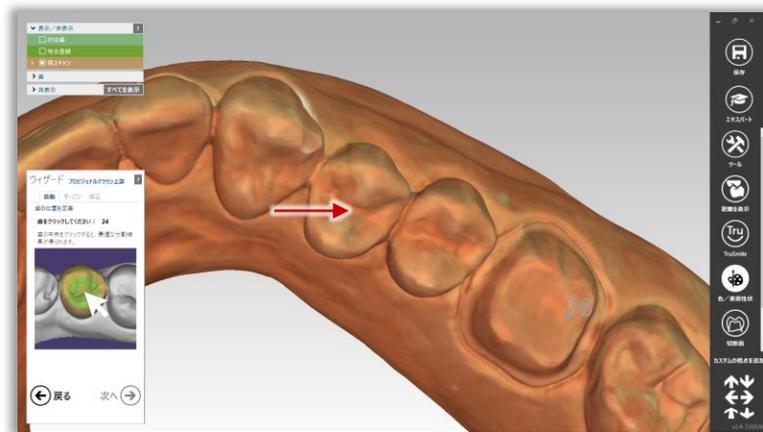
8. 【デザイン】を開始します



9. マージンを設定 (支台歯部位のみ)

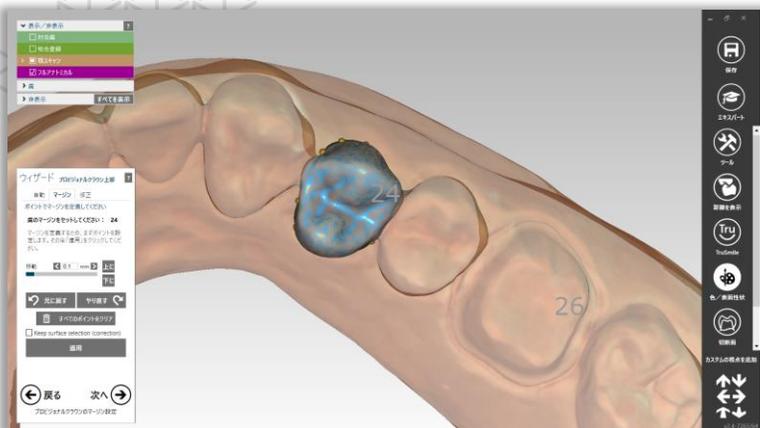


10. 着脱方向の設定 (支台歯部位のみ)

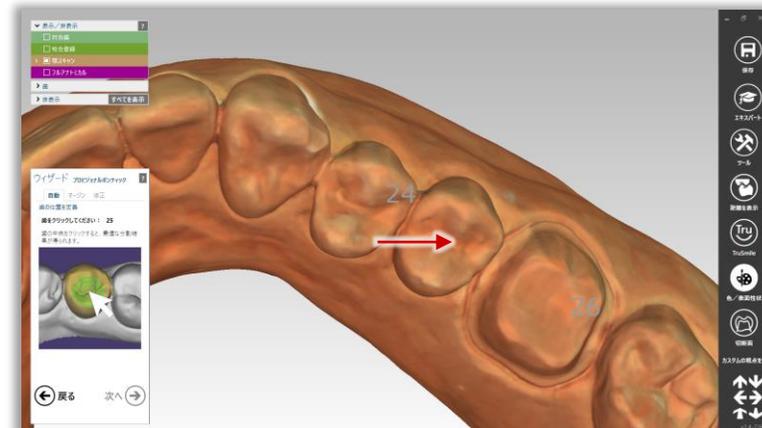


11. プロビジョナルにする歯牙を指定します

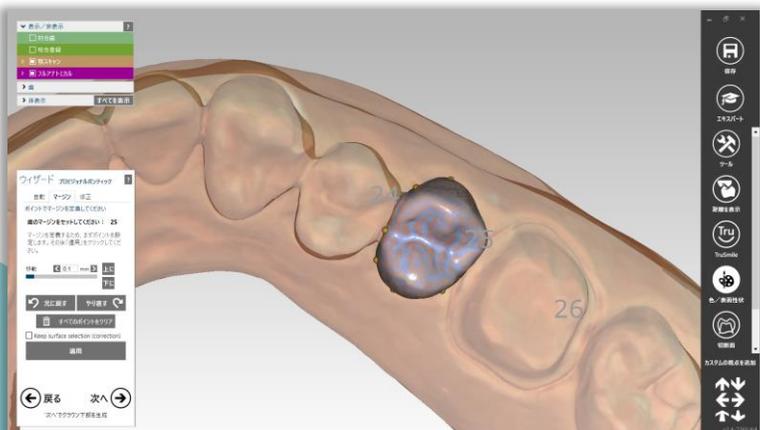
Provisional module – ワークフロー



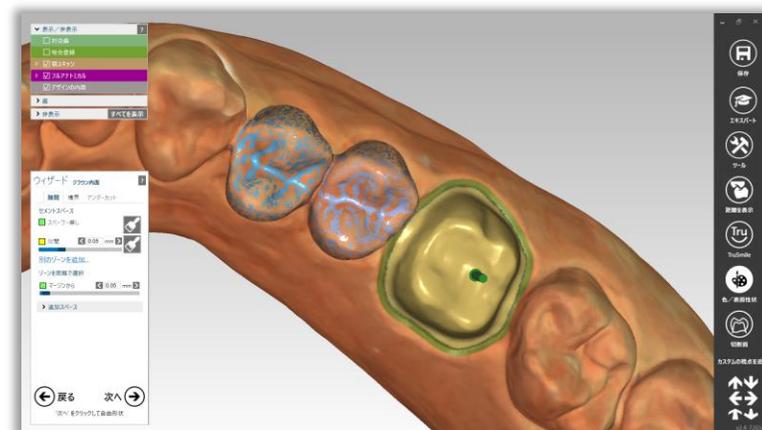
12. 自動検出したマージン部を必要に応じて修正します



13. ポンチにする歯牙を指定します

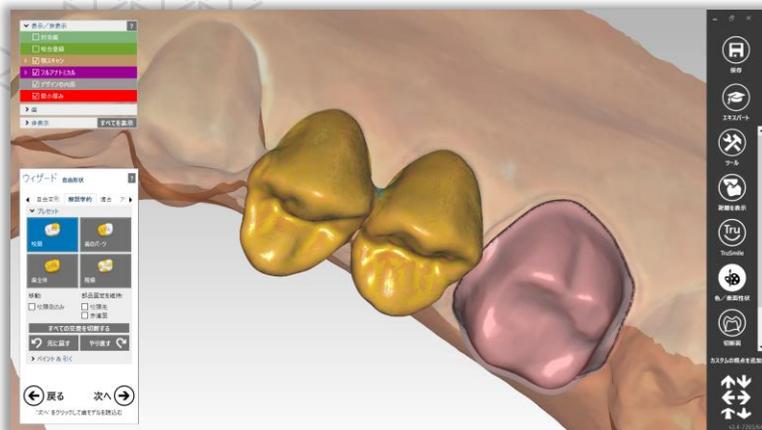


14. 自動検出したマージン部を必要に応じて修正します

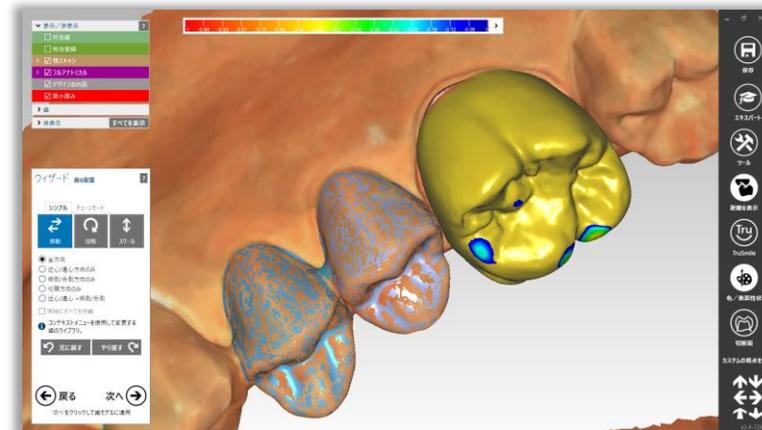


15. セメントギャップ、マージンの立ち上がり、アンダーカット等を設定します (支台歯部位のみ)

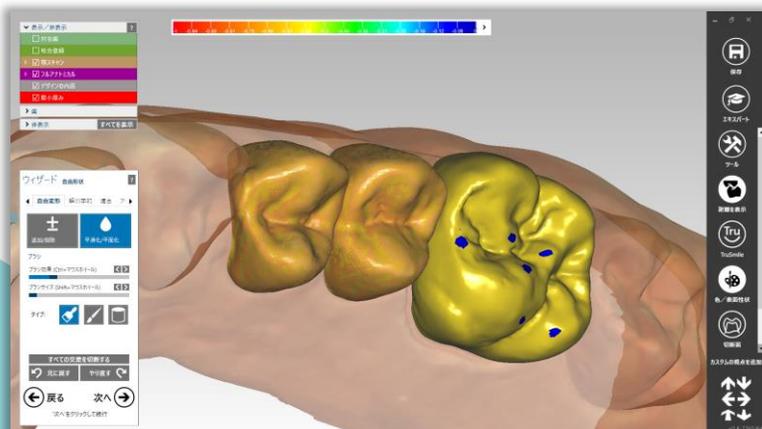
Provisional module – ワークフロー



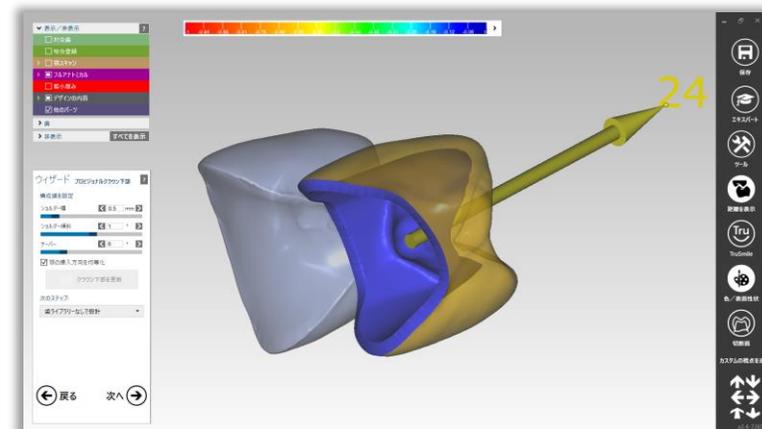
16. 残存歯部位のデザインを行います



17. 支台歯部位の歯牙位置を設定します

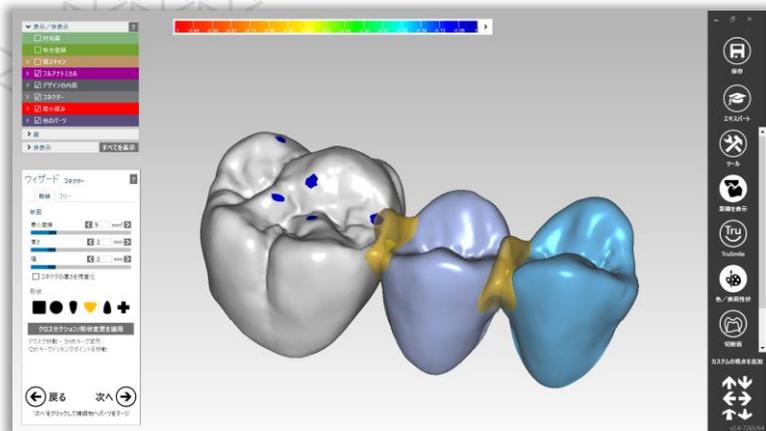


18. デザインを行います

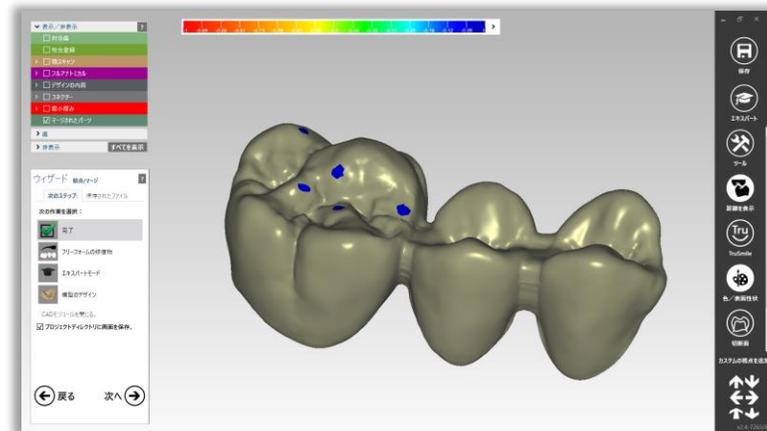


19. プロビジョナルの内面を設定します
(ショルダー幅、ショルダー傾斜、支台テーパ角)

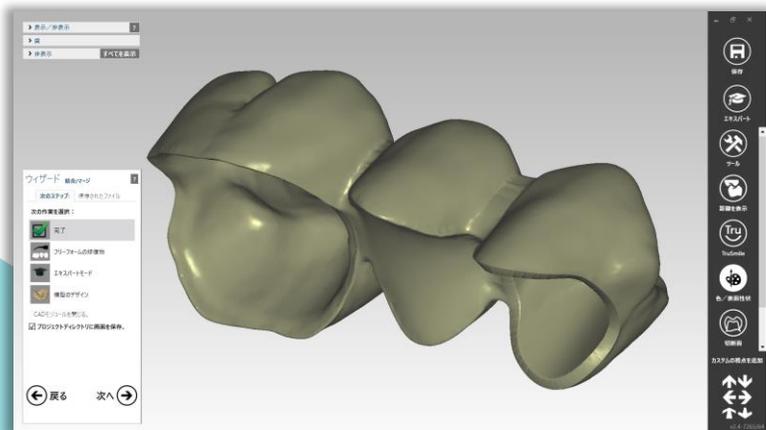
Provisional module – ワークフロー



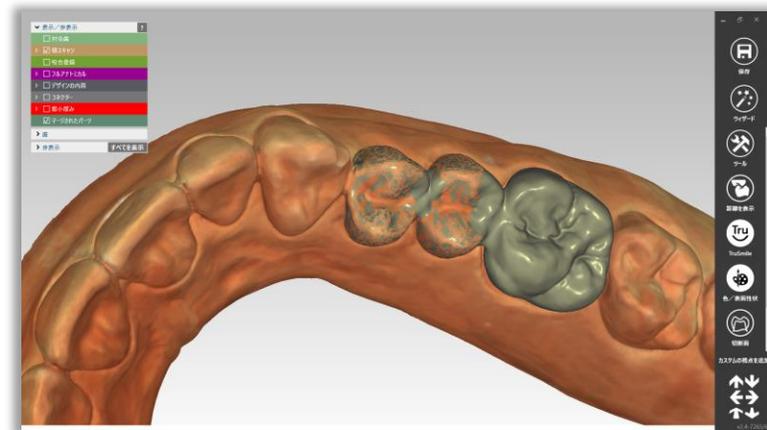
20. 連結部デザインを行います



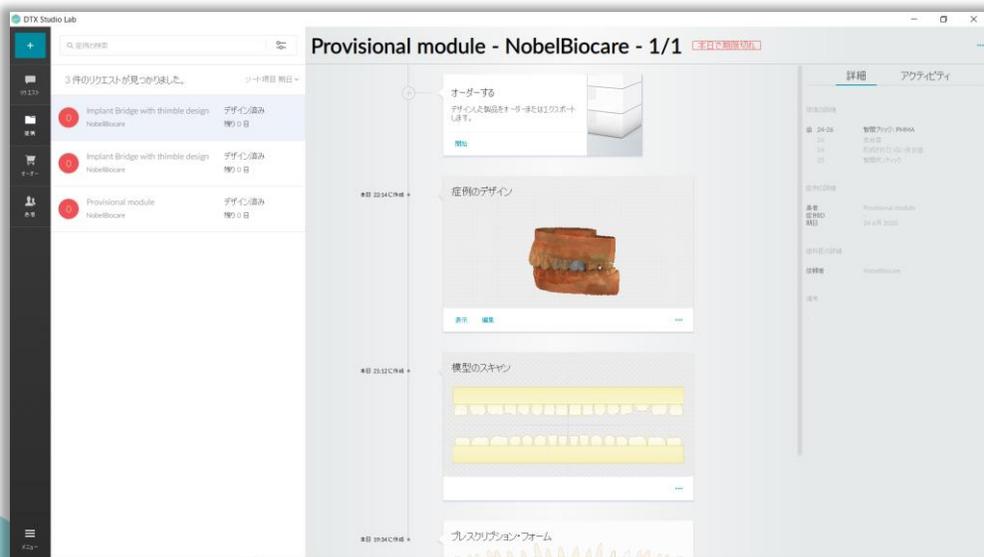
21. デザインの完了 (外形)



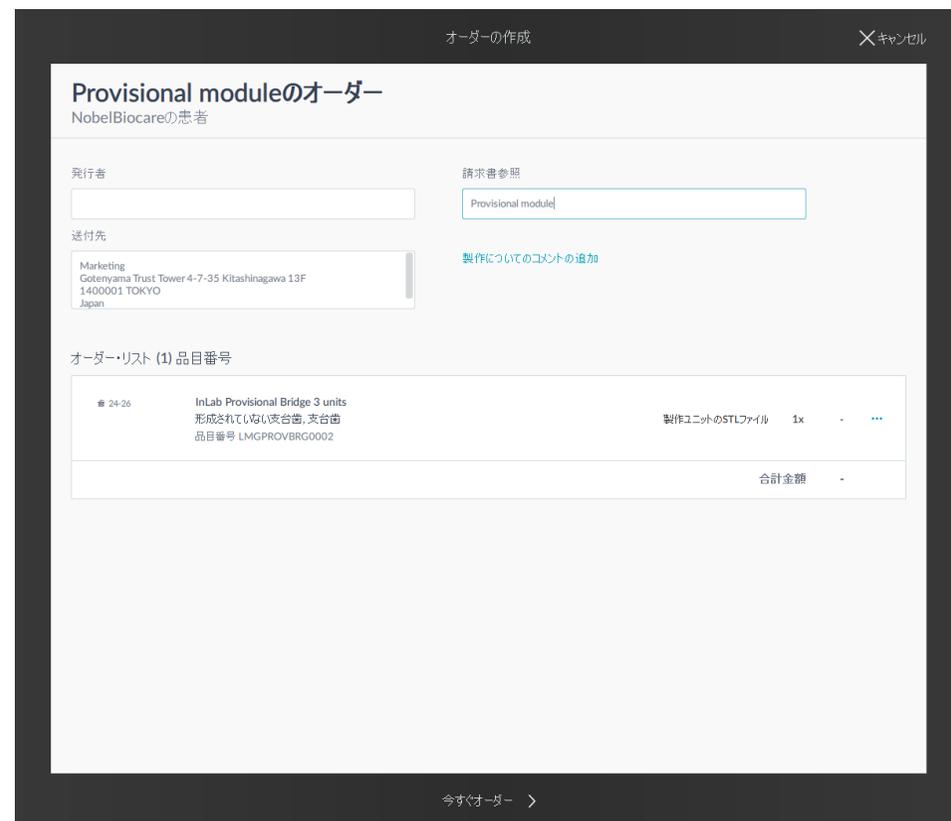
22. デザインの完了 (外形)



Provisional module – ワークフロー



24. オーダーを開始します



25. オーダー後ファイルをエクスポートします



Provisional module – Workflows

Rental Open license / レンタルオープンライセンス

- DTX Studio Lab 1.11をインストールすると、「プロビジョナル・モジュール」が自動的に提供され、アクティベートされます。
(ケースのセットアップと設計モジュールにプロビジョナルが追加されます)
- プロビジョナル・モジュールは無料のモジュールです。

Pro license / プロライセンス

- DTX Studio Lab 1.11インストールすると、「プロビジョナル・モジュール」は自動的に提供されません。アクティベートされますが、リクエストに応じてアクセスが可能となります。
- ご希望の場合は、ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社/プロセラ・テクニカル・サポートによって手動でアクティブ化する必要があります。
(担当営業または、プロセラ・テクニカル・サポートまでご連絡ください)
- プロビジョナル・モジュールは無料のモジュールです。

* LegacyおよびNP licenseは、プロビジョナル・モジュールをご使用いただけません





Training materials DTX Studio™ Lab

DTX Studio™ Lab 1.11 New information

Open design workflows for maximum business impact

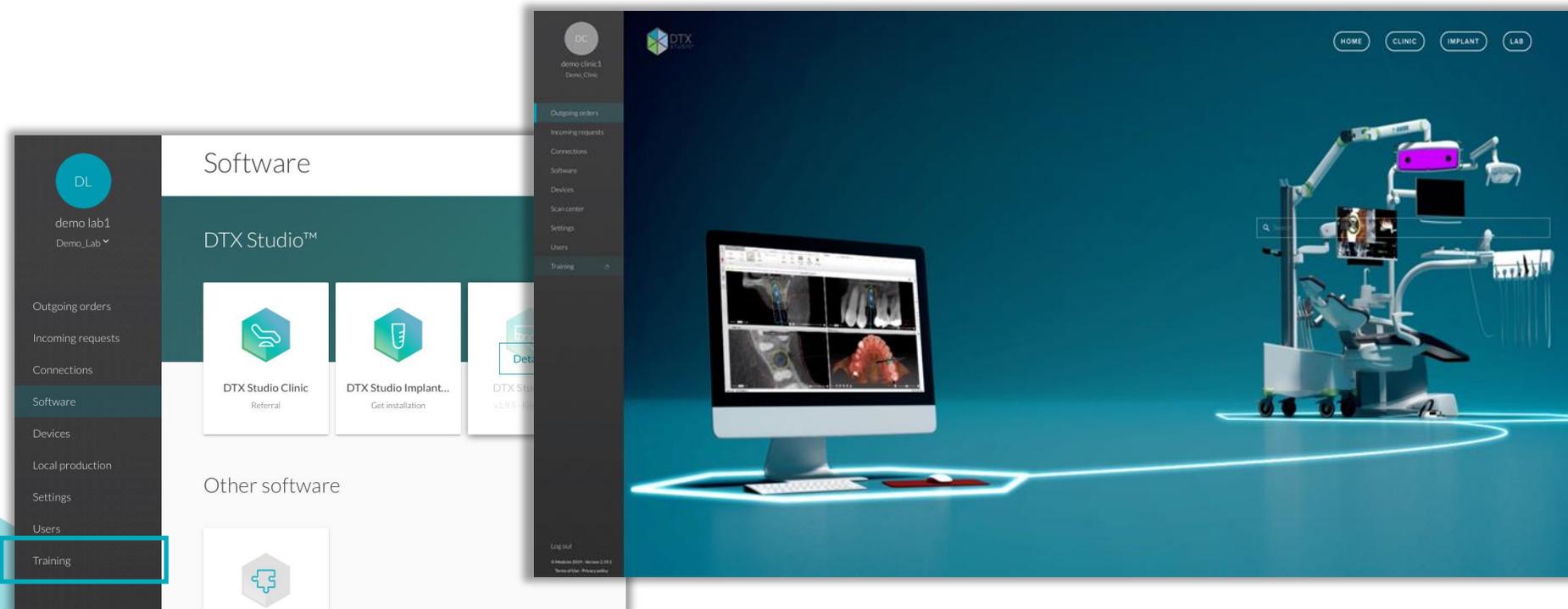


Training materials DTX Studio™ Lab

Training material:

DTX Studio™ GoからトレーニングVideoをご覧いただけます

Option 1: DTX Studio Go





DTX Studio™ Lab 1.11 New information

Open design workflows for maximum business impact

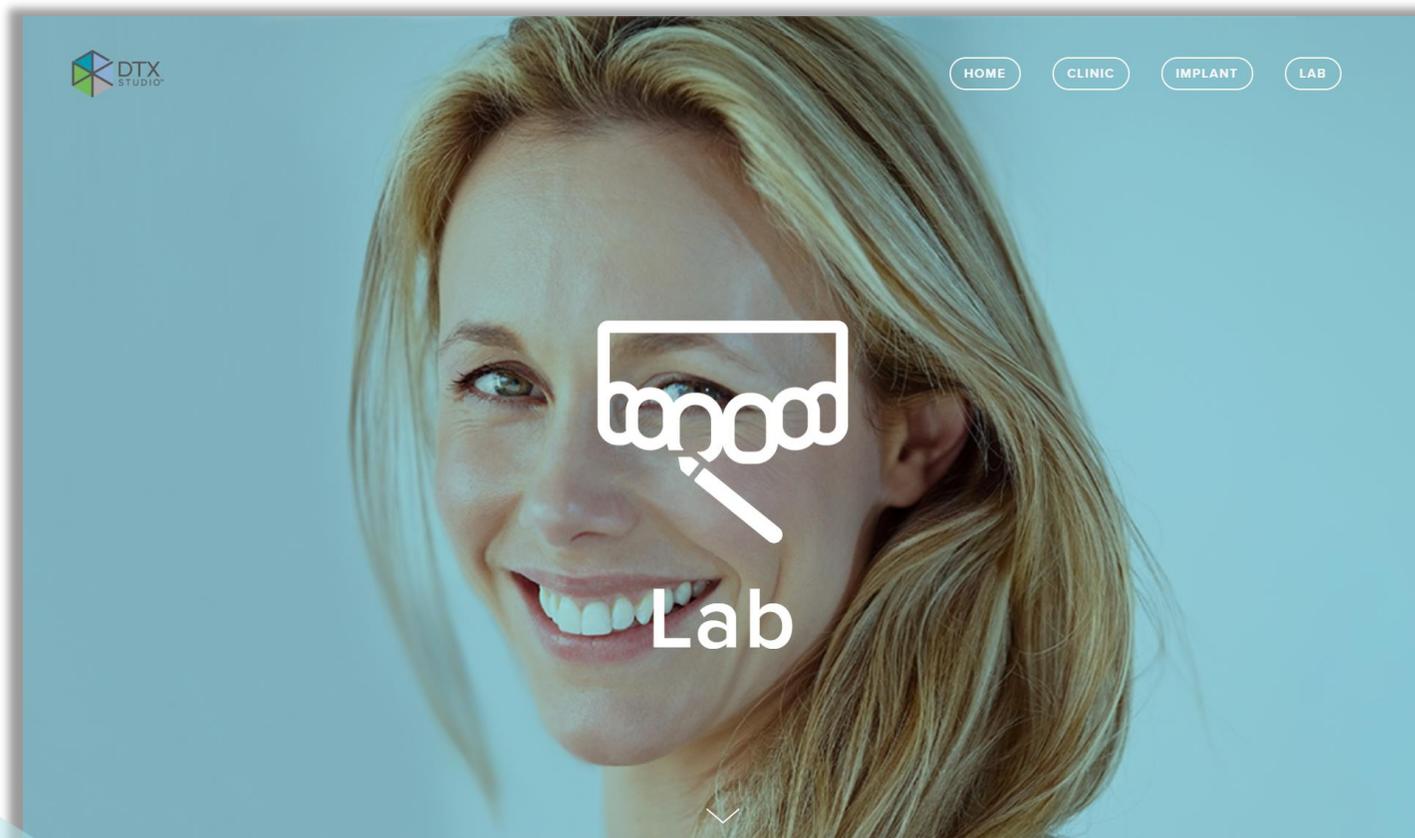


Training materials DTX Studio™ Lab

Training material:

Lab セクションを選択します

Option 1: DTX Studio Go





Training materials DTX Studio™ Lab

Training material:

Case-Setup, Scan, Designなど、様々な操作ビデオをご視聴いただけます。

Option 1: DTX Studio Go

Design cases



Tags: Design, single unit, cement, crown, coping, in-lab

Crown

Basic design of a cement retained crown.

[READ MORE](#)

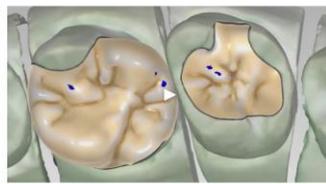


Tags: Design, cement, crown, coping, cutback, facial, in-lab

Multiple crowns with Cutback

Design a cement retained crown with facial cutback.

[READ MORE](#)

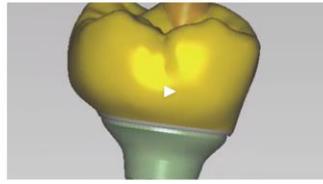


Tags: Design, inlay, onlay, veneer, change, material thickness

Inlay Onlay and Veneer

Design an Inlay, Onlay and Veneer and learn how to change the material min thickness if required.

[READ MORE](#)



Tags: Design, split file, abutment, cement, crown, in-lab

Split File Abutment and Restoration

Split file workflow - design an abutment and crown in one design session.

[READ MORE](#)

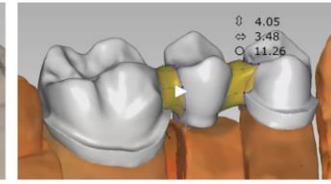


Tags: Design, universal base, universal base, in-lab

Universal Base_Full Contour Crown

Basic design of a crown on base, to be produced in-lab.

[READ MORE](#)



Tags: Design, universal base, universal base, in-lab, cutback, facial

Bridge

Basic design of a cement retained bridge.

[READ MORE](#)

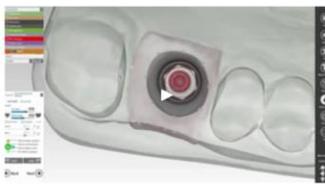


Tags: Design, full contour, cement, crown, in-lab

Full Contour Crown

Basic design of a full contour cement retained crown.

[READ MORE](#)

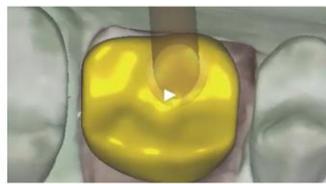


Tags: Design, abutment

Abutment

Basic design of an abutment.

[READ MORE](#)



Tags: Design, screw retained, veneering

Screw Retained Crown

Design a screw retained crown, anatomically shaped ready for veneering.

[READ MORE](#)



Tags: Design, bridge, full contour, in-lab

Full Contour Bridge

Design a full contour cement retained bridge.

[READ MORE](#)

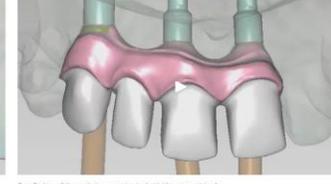


Tags: Design, soft tissue, gingiva, thimble, implant bridge, screw retained

Implant Bridge - Soft Tissue with Thimble Design

Design an implant bridge with virtual gingiva and thimble tooth prep.

[READ MORE](#)



Tags: Design, soft tissue, gingiva, veneering, implant bridge, screw retained

Implant Bridge - Soft Tissue with Veneering Design

Basic design of an implant bridge with virtual gingiva.

[READ MORE](#)

Contact Support

ソフトウェア操作方法など
ご不明点などございましたら、ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社
プロセラ・テクニカルサポートまでご連絡ください。

ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社
プロセラ・テクニカルサポート
TEL : 0120-432-118
営業時間 : 月～金 9時～20時 (土・日・祝日は除く)



Nobel Biocare DTX Studio™ Lab 1.11.5.4 new function guide
©Nobel Biocare Japan K.K. All rights reserved.

